

# 2023年度 事業計画書

公益財団法人  
田附興風会



# 目 次

## 1. 財 団 運 営

理事会、評議員会の開催

## 2. 主 たる 医 学 研 究

### (1) 2023 年度研究課題

腫瘍 研究部門 ----- 1

呼吸・循環 研究部門 ----- 11

内分泌・代謝・腎臓 研究部門 ----- 19

炎症・免疫 研究部門 ----- 24

神経・感覚運動器 研究部門 ----- 26

発達・再生 研究部門 ----- 30

病態生理・薬理 研究部門 ----- 33

保健・健康 研究部門 ----- 34

(2) 地域医療研修センター事業・研究会の開催 ----- 41

(3) ～ (6) 学会発表 等 ----- 43

## 3. 医学研究所北野病院の運営

2023 年度事業計画 ----- 44



## 1. 財 団 運 営

- (1) 理事会の開催 (定例 6月、2月)
- (2) 評議員会の開催 (定例 事業年度終了後3ヶ月以内)

## 2. 主 た る 医 学 研 究

### (1) 2023年度研究課題

- 2023年度 文部科学省・日本学術振興会 科学研究費助成事業 継続課題 (22件)
- △2023年度 文部科学省・日本学術振興会 科学研究費助成事業 申請課題 (21件)
- ※2023年度 AMED関連事業 継続課題 (4件)

### 医学研究所

理事長	稲垣 暢也
病院長	秦 大資
所長	武藤 誠

- △ 1 GIP/GLP-1受容体共刺激による血糖降下・体重減少作用増強メカニズムの解明  
(科学研究費助成事業 2023年度 挑戦的研究 萌芽 申請) (稲垣暢也)
- △ 2 新規膵・腸管内分泌細胞株樹立による各種ホルモンの分泌ならびに相互制御機構の解明  
(科学研究費助成事業 2023年度 基盤研究(B)一般 申請) (稲垣暢也)
- 3 マウスモデルと臨床材料を用いた大腸がん幹細胞の転移機構の解析  
(学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)基金) (武藤誠)
- 4 大腸上皮の分化指標に基づく大腸がん予後予測新規因子の解明  
(学術研究助成基金助成金 基盤研究(C)基金) (武藤誠)

### 腫瘍 研究部門

部長	黄 政龍	(呼吸器C 呼吸器外科)
研究主幹	岡田 卓也	(泌尿器科)
	宗田 武	(泌尿器科)
	樋口 壽宏	(産婦人科)
	八隅 秀二郎	(消化器C 消化器内科)
	寺嶋 宏明	(消化器C 消化器外科)
	西村 貴文	(腫瘍内科)
	高原 祥子	(乳腺外科)
	北野 俊行	(血液内科)
	弓場 吉哲	(病理診断科)
	本庄 原	(病理診断科)
	梶山 徹	(緩和ケア科)

#### 呼吸器センター 呼吸器外科系

- 1 肺癌における抗腫瘍剤関連バイオマーカーに基づく個別化治療  
(黄 政龍、長 博之、尾田博美、熊谷陽介)
  - 2 悪性縦隔腫瘍におけるバイオマーカーに基づく個別化治療  
(黄 政龍、長 博之、尾田博美、熊谷陽介)
  - 3 Wnt 抑制ベクターによる癌核酸医療の開発  
(黄 政龍、尾田博美)
  - 4 肺癌における新規バイオマーカーの探索  
(黄 政龍、長 博之、尾田博美、熊谷陽介)
  - 5 悪性縦隔腫瘍における新規バイオマーカーの探索  
(黄 政龍、長 博之、尾田博美、熊谷陽介)
  - 6 肺癌切除例に対する術後補助化学療法を検討  
(黄 政龍、長 博之、尾田博美、熊谷陽介)
  - 7 改良型内視鏡手術用ポートの使用  
(黄 政龍、長 博之、尾田博美、熊谷陽介)
  - 8 バーチャル気管支鏡ナビゲーションを利用した術前気管支鏡下マーキング  
(熊谷陽介、黄 政龍、長 博之、尾田博美)
- △ 9 Wnt 抑制カクテルベクターによる癌遺伝子治療の開発  
(科学研究費助成事業 2023 年度 基盤研究(C)一般 申請) (黄政龍)
- △ 10 TS 抑制による腫瘍間質反応の抑制及び腫瘍内微小環境の研究  
(科学研究費助成事業 2023 年度 基盤研究(C)一般 申請) (尾田博美)

#### 泌尿器科系

- 1 尿路上皮癌に対する免疫チェックポイント阻害薬治療の多施設共同観察研究  
(岡田卓也、宗田 武、小池修平、大塚 光、西崎広典)
- 2 ホルモン感受性転移性前立腺癌の治療実態に関する前向き研究  
(岡田卓也、宗田 武、小池修平、大塚 光、西崎広典)
- 3 前立腺がんに対するロボット支援根治的前立腺全摘術の多機関共同観察研究  
(岡田卓也、宗田 武、小池修平、大塚 光、西崎広典)
- 4 切除不能尿路上皮癌の治療に関する他機関共同観察研究  
(小池修平、岡田卓也、宗田 武、大塚 光、西崎広典)
- 5 膀胱癌・上部尿路癌に対する BCG 注入療法の副作用の検討  
(宗田 武、岡田卓也、小池修平、大塚 光、西崎広典)
- 6 治療抵抗性過活動膀胱に対する投薬状況の検討  
(宗田 武、岡田卓也、小池修平、大塚 光、西崎広典)
- 7 前立腺肥大症に対する治療状況の検討  
(宗田 武、岡田卓也、小池修平、大塚 光、西崎広典)

#### 産婦人科系

- 1 低侵襲広汎子宮全摘術の腫瘍学的予後の検討  
(関山健太郎、奥田亜紀子、児嶋真千子、河合恵理、高折彩、山村聡俊)
- 2 腹腔鏡下傍大動脈リンパ節郭清術の手術手技に関する検討

- (関山健太郎、吉岡弓子、山内綱大、高折彩、久保のぞみ、水田結花)
- 3 広汎性子宮頸部摘出術の腔式手術への発展  
(樋口壽宏、小菌祐喜、児嶋真千子、河合恵理、水田結花、樫原由樹)
  - 4 ロボット支援下の子宮体癌手術におけるセンチネルリンパ節検索の有用性の検討  
(吉岡弓子、関山健太郎、山内綱大、久保のぞみ、水田結花、阿部秋子)
  - 5 腹腔鏡下子宮全摘術における尿管損傷回避のための術式検討  
(関山健太郎、樋口壽宏、奥田亜紀子、児嶋真千子、河合恵理、山村聡俊)
  - 6 腹腔鏡下子宮筋腫核出時の筋腫細切術の工夫  
(樋口壽宏、小菌祐喜、山内綱大、森部絢子、久保のぞみ、樫原由樹)
  - 7 婦人科癌手術における深部静脈血栓症の発生についての検討  
(小菌祐喜、吉岡弓子、奥田亜紀子、河合恵理、高折彩、阿部秋子)
  - 8 40歳超高年初産婦の周産期予後に関する検討  
(奥田亜紀子、小菌祐喜、森部絢子、久保のぞみ、山村聡俊)
  - 9 切迫早産管理時の Short term tocolysis の有用性に関する検討  
(奥田亜紀子、森部絢子、河合恵理、高折彩、樫原由樹)

#### 消化器センター 消化器内科系

- 1 2型糖尿病患者に対する膵癌発生についての前向き経過観察研究  
(栗田 亮、八隅秀二郎、栗山勝利)
- 2 ERCP 関連偶発症に関する多施設共同前向き観察研究  
(栗山勝利、八隅秀二郎)
- 3 家族性地中海熱遺伝子関連腸炎の診断法確立  
(山内淳嗣、八隅秀二郎)
- 4 RAS 遺伝子 (KRAS/NRAS 遺伝子) 野生型で化学療法未治療の切除不能進行再発大腸癌患者に対する mFOLFOX6+ベバシズマブ併用療法と mFOLFOX6+パニツムマブ併用療法の有効性及び安全性を比較する第Ⅲ相無作為化比較試験  
(高 忠之、八隅秀二郎)
- 5 切除不能・再発膵がんを対象とした相同組み換え修復関連遺伝子変異を含む遺伝子検査を用いた前向きコホート研究  
(高 忠之、栗田 亮、八隅秀二郎)
- 6 血液透析中の消化器癌患者に対する FOLFOX 療法の安全性と有効性に関する多施設共同臨床試験  
(高 忠之、八隅秀二郎)
- 7 大規模データベース構築から明らかにする急性下部消化管出血患者のクリニカルアウトカムの実態とその関連因子の解明：多施設共同後ろ向き研究  
(山内淳嗣、八隅秀二郎)
- 8 自己免疫疾患における抗原の同定  
(森田敏広、栗山勝利、東俊二郎、八隅秀二郎)
- 9 プロトンポンプ阻害薬中止による胃過形成性ポリープ縮小効果に関する多機関共同前向き観察研究  
(吉川貴章、八隅秀二郎)
- 10 切除不能膵頭部癌に伴う遠位胆管狭窄による閉塞性黄疸に対する大口徑低 axial force 胆管金属ステント留置の有用性と安全性を検討する二施設前向き試験

- (栗田 亮、東俊二郎、森田敏広、栗山勝利、八隅秀二郎)
- 1 1 家族性膵癌家系または遺伝性腫瘍症候群に対する早期膵癌発見を目指したサーベイランス方法の確立に関する試験  
(栗田 亮、森田敏広、東俊二郎、八隅秀二郎)
  - 1 2 血液中 miRNA 測定による消化器癌の診断法確立に向けた研究  
(森田敏広、八隅秀二郎)
  - 1 3 膵癌に対する GEM+nabPTX 術前化学療法  
(森田敏広、栗田 亮、寺嶋宏明、高 忠之、八隅秀二郎)
  - 1 4 Niti-s 大腸用ステント MD タイプ多施設共同前向き安全性観察研究  
(川井祐弥、山内淳嗣、八隅秀二郎)
  - 1 5 氷水を用いた十二指腸乳頭冷却による ERCP 後膵炎予防効果の検討  
(栗田 亮、森田敏広、東俊二郎、栗山勝利、八隅秀二郎)
  - 1 6 悪性遠位部胆管狭窄に対する metal stent 留置に伴う合併症に関する多施設共同後ろ向き観察研究  
(栗山勝利、東俊二郎、森田敏広、八隅秀二郎)
  - 1 7 迅速ウレアーゼ試験における胃粘液検体からのヘリコバクターピロリ検出の検討  
(山内淳嗣、吉川貴章、八隅秀二郎)
  - 1 8 大阪早期膵癌プロジェクト  
(八隅秀二郎、栗山勝利、東俊二郎、森田敏広、藤田光一)
  - 1 9 巨大肝嚢胞に対するポリドカノール、無水エタノール、塩酸ミノサイクリンの臨床使用について  
(吉川貴章、八隅秀二郎)
  - 2 0 日本人の潰瘍性大腸炎、クローン病、関節症性乾癬患者を対象としたアダリムマブバイオシミラーFKB327 の有効性と安全性について: FKB327 Japan Registry Study  
(山内淳嗣、吉川貴章、中神聡太、八隅秀二郎)
  - 2 1 10mm 以上 20mm 以下の大腸ポリープに対する Underwater EMR の局所遺残再発に関する検討  
(山内淳嗣、廣橋研志郎、吉川貴章、中神聡太、八隅秀二郎)
  - 2 2 閉塞性黄疸を有する 1 型自己免疫性膵炎に対する胆管ステント非留置下ステロイド投与の安全性評価試験  
(栗田 亮、栗山勝利、東俊二郎、森田敏広、八隅秀二郎)
  - 2 3 NAFLD/NASH における線維化進展と肝発癌の観察研究  
(高橋 健、八隅秀二郎)
  - 2 4 膵癌患者の膵液中 miRNA に対するバイオマーカーおよび分化・増殖に関する研究  
(科学研究費助成事業 2022-2023 年度 若手研究) (森田敏広)
  - △ 2 5 光免疫療法を組み込んだ in situ ワクチンによる消化器がんの術前免疫療法の開発  
(科学研究費助成事業 2023 年度 基盤研究(C)一般 申請) (高橋健)

#### 消化器センター 消化器外科系

##### 【食道】

- 1 腹臥位胸腔鏡下食道亜全摘に関する観察研究  
(田中英治)

##### 【胃・十二指腸・小腸】



- 2 京都大学外科関連多施設における胃癌手術レジストリ  
(田中英治)
- 3 胃癌手術症例のバイオバンク構築  
(奥知慶久、山本健人)
- 4 2型糖尿病を有する胃癌患者に対する幽門側胃切除術後の消化管再建法の糖尿病経過への影響に関する多施設共同後ろ向き観察研究  
(田中英治)
- 5 腹腔鏡下幽門側胃切除の術後疼痛に関する観察研究  
(田中英治)
- 6 多国間における胃癌の臨床病理学的特徴及び予後の比較検討 国際共同後ろ向き観察研究  
(田中英治)
- 7 腹腔鏡下胃癌手術後の腹腔内 感染性合併症 の予防 に対するポリグリコール酸シートの有効性と安全性に関する 第II相臨床試験  
(田中英治、奥知慶久)
- 8 残胃癌に対する低侵襲手術の有用性・妥当性の検討；多施設共同後ろ向き観察研究  
(田中英治、奥知慶久)

【大腸、消化管基礎研究】

- 9 腫瘍発生の土壌となる遺伝子発現変化を制御することによる新規大腸癌予防薬の開発  
(学術研究助成基金助成金 2021-2023 年度 若手研究) (奥知慶久)
- 1 0 直腸癌手術後における生活の質の調査 (直腸術後 QOL study)  
(福田明輝)
- 1 1 RAS 遺伝子 (KRAS/NRAS 遺伝子) 野生型で化学療法未治療の切除不能進行再発大腸癌患者に対する mFOLFOX6+ベバシズマブ併用療法と mFOLFOX6+パニツムマブ併用療法の有効性及び安全性を比較する第III相無作為化比較試験 (PARADIGM 試験)  
(福田明輝)
- 1 2 大腸癌肝転移治癒切除後の患者に対する術後補助化学療法として、L-OHP ベース化学療法に FT/LV 療法の逐次療法を行うことの安全性と有用性の検討  
(福田明輝)
- 1 3 局所進行下部直腸癌に対する術前補助化学療法の有効性と忍容性の研究 (Estneo 研究) の長期予後調査研究  
(福田明輝)
- 1 4 消化管癌患者由来腫瘍を用いた移植片マウスモデル及びスフェロイド培養モデルの樹立に関する研究  
(山本健人)
- 1 5 腹膜播種に対する CRS/HIPEC の意義に関する多施設共同研究  
(福田明輝、奥知慶久)
- 1 6 局所進行直腸癌に対し強度変調放射線治療を利用した術前化学放射線療法の多施設 第II相臨床試験  
(福田明輝)
- △ 1 7 大腸癌における FGFR 遺伝子が新規分子標的治療薬の感受性にもたらす影響と臨床的意義  
(科学研究費助成事業 2023 年度 若手研究 申請) (山本健人)

【肝臓、肝切除臨床研究、肝臓基礎研究】

- 18 肝虚血再灌流障害とその制御における概日リズムの関与  
(学術研究助成基金助成金 2021-2023年度 基盤研究(C) 基金)  
(寺嶋宏明、内田洋一郎 (客員研究員))
- 19 肝細胞癌における癌幹細胞を標的とした新規治療戦略構築に関する研究  
(学術研究助成基金助成金 2021-2023年度 若手研究) (河合隆之)
- 20 肝疾患モデル動物に対する栄養学的介入に関する基礎研究  
(イーエヌ大塚 研究支援)  
(寺嶋宏明、内田洋一郎 (客員研究員))
- 21 大建中湯における肝虚血再灌流障害に対する保護効果に関する基礎研究  
(ツムラ 共同研究助成)  
(寺嶋宏明、内田洋一郎 (客員研究員))
- 22 同時性切除不能大腸癌肝転移に対する肝先行切除または原発先行切除の有用性および安全性の検討  
(寺嶋宏明)
- 23 肝切除後肝再生・肝不全における脂質代謝ネットワークを探る  
(井口公太)
- 24 肝切除後の予想残肝容量を増大させ、術後肝不全のリスクを回避する新しい肝切除術式 (ALPPS 手術) 導入  
(河合隆之)
- 25 BRAF V600E 変異陽性切除不能大腸癌肝転移に対する conversion 療法に関する多施設共同前向き観察研究  
(寺嶋宏明)
- 26 肝腫瘍に対する肝静脈再建を伴う肝切除の短期・長期成績の検討  
(井口公太)
- 27 呼吸揮発性有機化合物と肝疾患の関連  
(井口公太)
- 28 腹腔鏡下肝切除難易度とアウトカムの関連  
(田浦康二郎)
- 29 肝臓外科領域における食事療法の有効性および腸内環境の変動解析  
(科学研究助成事業 200-2023年度 基盤研究(B)) (内田 洋一郎、宮内 智之)
- △ 30 ヒスタミン受容体シグナル制御による肝虚血再灌流障害の制御および肝移植への応用  
(科学研究費助成事業 2023年度 若手研究 申請) (川添准矢)

【胆道】

- 30 肝葉切除を伴わない胆道癌切除例を対象としたゲムシタビン/シスプラチン (GC) 併用療法とゲムシタビン/S-1 (GS) 併用療法の術後補助化学療法のランダム化第Ⅱ相試験 (KHB01901)  
(河合隆之、寺嶋宏明)
- 31 全国胆道癌の後方視的観察研究  
(寺嶋宏明、田浦康二郎)
- 32 胆嚢癌に対する至適術式の検討  
(田浦康二郎)

- 3 3 生理的な胆道再建を目指した人工胆管の開発  
(科学研究費助成事業 2020-2022 年度 基盤研究(C) (基金) 延長申請) (田浦康二郎)
- △ 3 4 生体適合吸収性素材を用いた人工胆管の開発  
(科学研究費助成事業 2023 年度 基盤研究(C) 一般 申請) (田浦康二郎)

**【膵臓、膵切除】**

- 3 5 膵・消化管および肺・気管支・胸腺神経内分泌腫瘍の患者悉皆登録研究  
(寺嶋宏明)
- 3 6 膵癌に対する GEM+nabPTX 術前化学療法  
(寺嶋宏明、田浦康二郎)
- 3 7 糞便解析と栄養学的指標から検討した膵切除後脂肪肝の治療戦略  
(井口公太)
- 3 8 膵頭十二指腸切除術の標準化と段階的 renovation の意義  
(寺嶋宏明、田浦康二郎、井口公太、河合隆之)
- 3 9 膵体尾部切除における膵断端処理の標準化と段階的 renovation による POPF 発症軽減への取り組み  
(寺嶋宏明、田浦康二郎、井口公太、河合隆之)
- 4 0 切除可能/切除可能境界膵癌に対する至適術前治療の探索  
(仲野健三)
- 4 1 NASH 肝癌発生過程を血液と肝臓プロテオームから解き明かす～ブタからヒトへ～  
(学術研究助成基金助成金 2019-2022 年度基盤研究(C) 基金 延長申請) (井口公太)

**【その他】**

- 4 2 Multi-gene Panel を用いた遺伝学的検査の遺伝カウンセリングモデルに関する研究  
(寺嶋宏明)
- 4 3 腹腔鏡下鼠径ヘルニアの術後疼痛に関する観察研究  
(田中英治、河合隆之)
- 4 4 消化器手術が体蛋白崩壊量と栄養代謝動態に与える影響  
(田中英治)
- 4 5 十二指腸乳頭癌術後無再発生存期間を短縮させる臨床病理学的因子の解析:多機関共同後方視的コホート研究  
(寺嶋宏明)
- 4 6 2 型糖尿病患者に対する消化器悪性腫瘍手術において術前血糖コントロールが術後成績に及ぼす影響に関する多施設共同後ろ向き観察研究  
(田中英治)

乳腺外科系

**【遺伝医学】**

- 1 Multi-gene panel を用いた遺伝学的検査の遺伝カウンセリングモデルに関する研究  
Ver. 1  
(高原祥子、小松茅乃、吉本有希子)
- 2 乳癌患者に対する、研究にて判明した遺伝子変異の結果開示における遺伝カウンセリングのニーズ及び効果に関する調査  
(高原祥子、小松茅乃、吉本有希子)
- 3 BRCA 遺伝学的検査に関するデータベースの作成

- (高原祥子、小松茅乃、吉本有希子)
- 4 遺伝性乳癌卵巣癌症候群疑い患者に対する BRCA1/2 遺伝子検査関連情報提示後の行動様式とその動機の研究  
(高原祥子、小松茅乃、吉本有希子)
  - 5 遺伝性腫瘍における医療格差の打開に必要なツールの検討 Ver. 1  
(高原祥子、小松茅乃、吉本有希子)
  - 6 HBOC 患者に対するリスク低減手術がもたらす心理・身体・社会的変化についての調査  
(高原祥子、小松茅乃、吉本有希子)
  - 7 家族性乳がん・膵がん患者の膵がん早期発見パイロットプロジェクト  
(吉本有希子、小松茅乃、高原祥子、八隅秀二郎)
  - 8 遺伝性乳癌卵巣癌におけるリスク低減手術の適応と効果解析  
(吉本有希子、小松茅乃、高原祥子)
  - 9 遺伝性乳癌高リスク患者に適した遺伝子パネル検査の探索  
(小松茅乃、吉本有希子、高原祥子)
  - 1 0 ゲノム医療にむけた院内体制づくりに関する研究  
(小松茅乃、吉本有希子、高原祥子)
  - 1 1 乳癌術前の BRCA1/2 遺伝学的検査による術式選択への影響についての検討  
(橘強、吉本有希子、高原祥子)

#### 【化学療法】

- 1 2 トリプルネガティブ乳がんに対するプラチナ製剤の抗腫瘍免疫増強作用に関する観察研究  
(高原祥子、吉本有希子、橘強)
- 1 3 HER2 陽性進行再発乳癌に対する T-DXd の治療効果についての検討  
(高原祥子、吉本有希子、橘強)
- 1 4 脳転移を有する HER2 陽性乳がんに対するトラスツズマブ デルクステカン治療のレトロスペクティブチャートレビュー研究  
(高原祥子、吉本有希子、橘強)
- 1 5 化学療法誘発性末梢神経障害発症軽減に関する多施設共同観察研究  
(橘強、吉本有希子、高原祥子)

#### 【内分泌療法】

- 1 6 ER 陽性転移乳癌におけるアベマシクリブの効果予測 並びに腸管毒性予測因子を探索する臨床研究  
(藤本優里、吉本有希子、高原祥子)
- 1 7 転移再発乳癌に対する CDK4/6 阻害薬治療の効果と臨床的効果因子の研究  
(藤本優里、吉本有希子、高原祥子)
- 1 8 アロマターゼ阻害薬 (AI) 内服中のホルモン陽性閉経後乳癌患者における骨代謝関連因子とビスホスホネート製剤に対する治療反応性に関する探索研究  
(藤本優里、吉本有希子、高原祥子)

#### 【その他】

- 1 9 乳がん微小環境形成に関わる分子生物学的機序の生体試料を用いた探索研究  
(高原祥子、藤本優里、吉本有希子)
- 2 0 cStageI 乳癌におけるセンチネルリンパ節生検の必要性の検討

- (橘強、吉本有希子、高原祥子)
- 2 1 乳癌におけるセンチネルリンパ節生検の有用性とその予後因子の検討  
(橘強、吉本有希子、高原祥子)
  - 2 2 ICG を用いた乳癌腋窩郭清における上肢リンパ管温存に関する研究  
(高原祥子、吉本有希子、橘強)
  - 2 3 乳癌手術における Medical Imaging Projection System (MIPS) の有用性の検討  
(高原祥子、吉本有希子、橘強)

#### 腫瘍内科系

- 1 がん化学療法における有害事象に関する臓器横断的研究  
(西村貴文)

#### 血液内科系

- 1 白血病細胞における HB01 阻害剤、DOT1L 阻害剤、MENIN 阻害剤などの有効性について  
(高橋 慧)
- 2 ナノポアシーケンサーを用いた急性骨髄性白血病の MRD 追跡  
(稲野将二郎)
- 3 多発性骨髄腫の治療を妨げる細胞分画の同定  
(稲野将二郎)
- 4 骨髄異形成症候群の進展における miRNA の関与  
(稲野将二郎)
- 5 細胞内蛋白を標的とした分子標的治療の構築  
(稲野将二郎)
- 6 網羅的遺伝子検査を血液腫瘍の診療に役立てるための臨床研究  
(大島正義、土井究、河崎直人、島田充浩、高橋慧、稲野将二郎、坂本宗一郎、田端淑恵、北野俊行)
- 7 遺伝性造血器疾患に関する遺伝子解析研究  
(大島正義、土井究、河崎直人、島田充浩、高橋慧、稲野将二郎、瀧内曜子、坂本宗一郎、田端淑恵、北野俊行)
- 8 造血幹細胞移植の治療成績の解析  
(大島正義、土井究、河崎直人、島田充浩、高橋慧、稲野将二郎、瀧内曜子、坂本宗一郎、田端淑恵、北野俊行)
- 9 多発性骨髄腫に対する新規薬剤の臨床研究  
(田端淑恵、瀧内曜子、稲野将二郎、高橋慧、島田充浩、河崎直人、土井究、大島正義、坂本宗一郎、北野俊行)
- 1 0 骨髄増殖性疾患に対する新規薬剤の臨床研究  
(田端淑恵、瀧内曜子、稲野将二郎、高橋慧、島田充浩、河崎直人、土井究、大島正義、坂本宗一郎、北野俊行)
- 1 1 初発及び再発/難治 Diffuse large B cell lymphoma に対するポラツキシマブの有用性の臨床研究  
(大島正義、土井究、河崎直人、島田充浩、高橋慧、稲野将二郎、瀧内曜子、坂本宗一郎、田端淑恵、北野俊行)

- 1 2 FLT3 阻害薬の臨床研究  
(大島正義、土井究、河崎直人、島田充浩、高橋慧、稲野将二郎、瀧内曜子、坂本宗一郎、田端淑恵、北野俊行)
- 1 3 AML におけるベネトクラクス+アザシチジン併用療法の有用性の検討  
(大島正義、土井究、河崎直人、島田充浩、坂本宗一郎、田端淑恵、北野俊行)
- 1 4 ベネトクラクスの体内動態の研究  
(田端淑恵、北野俊行)
- 1 5 慢性活動性 EB ウイルス感染症に対する同種移植の有効性の検討  
(瀧内曜子、北野俊行)
- 1 6 ランゲルハンス組織球症の臨床研究  
(田端淑恵)
- 1 7 HLA1 座不適合非血縁者間骨髄移植における従来型 GVHD 予防法と抗ヒト胸腺細胞免疫グロブリン併用 GVHD 予防法の比較研究  
(北野俊行)
- 1 8 HLA 半合致移植の臨床応用  
(大島正義、土井究、河崎直人、島田充浩、高橋慧、稲野将二郎、瀧内曜子、坂本宗一郎、田端淑恵、北野俊行)
- 1 9 リンパ腫様肉芽腫症の病態、治療に関する検討  
(土井究、田端淑恵)
- 2 0 POEMS 症候群の自家移植とその後の経過  
(田端淑恵、瀧内曜子、稲野将二郎、河崎直人、北野俊行)
- 2 1 再発難治低悪性度リンパ腫での、ベンダムスチン・リツキシマブ併用療法の予後因子の探索  
(北野俊行)
- 2 2 中枢神経原発悪性リンパ腫における新規バイオマーカーの同定  
(岸本渉、北野俊行)
- 2 3 活性化型 KRAS の特異的分解による膵癌新規治療法を創る  
(科学研究費助成事業 2022-2023 年度 若手研究) (稲野将二郎)
- △ 2 4 MLL 関連白血病に対する MLL 特異的分子標的薬の synergistic effect の有無の解明  
(科学研究費助成事業 2023 年度 若手研究 申請) (高橋慧)

#### 病理診断科系

- 1 膵液細胞診の精度向上のための検討  
(仲村佳世子、弓場吉哲)
- 2 悪性中皮腫診断のための酵素抗体法パネルの検討  
(弓場吉哲)
- 3 EUS-FNA における細胞診と組織診との整合性について  
(弓場吉哲)
- 4 婦人科細胞診における LBC と従来法の比較検討  
(西岡千恵子、仲村佳世子、弓場吉哲)

#### 緩和ケア科系

- 1 高度がん疼痛に対するヒドロモルフォンとフェンタニルの持続皮下注タイトレーション

ンに関する前向き比較試験

(梶山 徹)

- 2 中等度がん疼痛に対するトラマドールとヒドロモルフォンの前向き比較試験

(梶山 徹)

## 呼吸・循環 研究部門

部長	猪子 森明	(心臓C 循環器内科)
研究主幹	春名 徹也	(心臓C 不整脈科)
	金光 ひでお	(心臓C 心臓血管外科・臨床工学部)
	福井 基成	(呼吸器C 呼吸器内科)
	丸毛 聡	(呼吸器C 呼吸器内科)

### 心臓センター 循環器内科、不整脈科系

- 1 心臓デバイス植え込み患者に対する遠隔モニタリングのデータ統合管理の有用性  
(春名徹也、張田健志、臨床工学部)
- 2 遠隔モニタリングのデータ統合管理システムを用いた、デバイス植え込み患者の発作性心房細動の管理及び治療効果判定における有用性  
(春名徹也、張田健志、臨床工学部)
- 3 日本におけるカテーテルアブレーションの現状把握:アブレーション全例登録観察研究 (Japan Ablation Registry: J-AB study)  
(春名徹也、張田健志)
- 4 難治性心房頻拍及び心房細動を対象としたマーシャル静脈に対するケミカルアブレーションを用いた探索的介入研究  
(春名徹也、張田健志)
- 5 新規我が国における心臓植込み型デバイス治療の登録調査  
New Japan Cardiac Device Treatment Registry (New JCDTR)  
(春名徹也、張田健志)
- 6 新規抗凝固薬の臨床的有用性について、既存 DOAC に対する非劣性確認試験 (第Ⅲ相臨床試験)  
(春名徹也、張田健志)
- 7 持続性心房細動例における積極的洞調律化の妥当性を心房細動適応現象から判定する  
(春名徹也、張田健志)
- 8 高齢者頻脈徐脈症候群における比較的高位心房中隔ペーシングによる心房細動抑制効果の検討  
(春名徹也、張田健志)
- 9 心房細動アブレーションにおける左心房後壁電氣的隔離追加の意義と方法に関する検討  
(張田健志、春名徹也)
- 10 心房細動アブレーション直後の心臓電気生理学的特徴と再発時期との関連についての検討  
(張田健志、春名徹也)
- 11 非肺静脈起源心房細動症例の心房細動アブレーション術前の予測因子に関する検討  
(張田健志、春名徹也)

- 1 2 心不全患者の運動療法における予後調査  
(中根英策、福田弘毅、猪子森明)
- 1 3 血中・心嚢液中マイクロ RNA の生理学的意義の検討  
(宮本昌一、猪子森明)
- 1 4 大動脈弁狭窄症患者に対する治療法選択とその予後を検討する多施設前向きコホート研究 (CURRENT-AS Study-2)  
(猪子森明、加藤貴雄、春名徹也、山地雄平、中根英策、福田弘毅、北野真理子、伊藤慎八、張田健志、濱口桃香、齊藤亘、山本裕貴、平間大介、北方悠太、金光ひでお)
- 1 5 心電図異常の臨床的意義について～心エコー所見との比較～  
(加藤貴雄、猪子森明)
- 1 6 急性大動脈解離や胸部大動脈瘤破裂および未破裂胸部大動脈瘤における心嚢液中 Granulocyte-Conlony Sitmulating Facter 濃度や同組織染色における発現レベルの比較検討  
(宮本昌一、金光ひでお、猪子森明)
- 1 7 多施設共同研究 STOPDAPT-2 (ShorT and OPTimal duration of Dual Anti Platelet Therapy-2 study) : エベロリムス溶出性コバルトクロムステント (XIENCE) 留置後の抗血小板剤 2 剤併用療法期間を 1 ヶ月に短縮することの安全性を評価する研究  
(山地雄平、張田健志、中根英策、春名徹也、福田弘毅、北野真理子、伊藤慎八、濱口桃香、齊藤亘、山本裕貴、猪子森明)
- 1 8 多施設共同研究 CREDO-Kyoto 3 (Coronary REvascularization Demonstrating Outcome Study in Kyoto) 追跡調査 : 日本における経皮的冠動脈インターベンション (PCI) および冠動脈バイパス手術 (CABG) のレジストリー・多施設による冠動脈疾患血行再建術後の長期成績・予後調査コホート 3  
(猪子森明、山地雄平、張田健志、中根英策、福田弘毅、北野真理子、伊藤慎八、濱口桃香、齊藤亘、山本裕貴、春名徹也)
- 1 9 心房細動合併急性冠症候群患者における抗血栓治療後の出血と血栓リスクに関する前向き観察多施設共同研究 (STAR-ACS)  
(猪子森明、中根英策、山地雄平、福田弘毅、北野真理子、濱口桃香、伊藤慎八、齊藤亘、山本裕貴、張田健志、春名徹也)
- 2 0 開心術患者の心嚢液中サイトカインや細胞外マトリックス蛋白測定における臨床的意義の検討  
(宮本昌一、金光ひでお、猪子森明)
- 2 1 開心術患者の心嚢液中 G-CSF 測定における臨床的意義の検討  
(宮本昌一、金光ひでお、猪子森明)
- 2 2 開心術患者の心嚢液中 Troponin T 測定における臨床的意義の検討  
(宮本昌一、金光ひでお、猪子森明)
- 2 3 開心術患者の心嚢液中 NT-proBNP と TroponinT 測定における左室機能や生命予後に関する臨床的意義の検討  
(宮本昌一、金光ひでお、猪子森明)
- 2 4 開心術患者の心嚢液中ケモカイン測定における臨床的意義の検討  
(宮本昌一、金光ひでお、猪子森明)
- 2 5 慢性心不全患者のフレイル実態調査  
(吉田 都、鶴本一寿、上坂健太、中根英策、猪子森明)



- 2 6 高齢心不全患者の転倒関連要因の検討  
(久津輪正流、上坂健太、中根英策、猪子森明)
- 2 7 冠動脈疾患の二次予防のための病態コントロールを支援する遠隔ライフスタイル改善の研究 (上坂健太、中根英策、猪子森明)
- 2 8 急性冠症候群に対するエベロリムス溶出性コバルトクロムステント留置後の抗血小板剤 2 剤併用療法 (DAPT) 期間を 1 ヶ月に短縮することの安全性を評価する研究 (STOPDAPT-2 ACS)  
(山地雄平、福田弘毅、濱口桃香、北野真理子、伊藤慎八、齊藤亘、山本裕貴、中根英策、猪子森明)
- 2 9 心不全医療の適正化に資するための全国規模データベースによるエビデンスの創出  
PREDICTing long-term clinical outcomes by Optical coherence tomography  
assessments of plaque characteristics of irregularities coronary artery  
[PREDICTOR Study] (非血行再建冠動脈における光干渉断層撮影法評価による長期臨床成績の予測)  
(山地雄平、猪子森明)
- 3 0 心房細動合併患者における冠動脈インターベンション施行後の抗血栓療法の実態調査 (REVEAL AF-PCI Registry)  
(猪子森明)
- 3 1 繰返し入院する慢性心不全患者を対象とした ASV 治療の予後に関する前向き観察研究 -SAVIOR-L-  
(中根英策、猪子森明)
- 3 2 至適な血管内超音波ガイド経皮的冠動脈インターベンションの複雑性病変における臨床経過を評価する前向き観察研究 (OPTIVUS-Complex PCI)  
(伊藤慎八、山地雄平、猪子森明)
- 3 3 非弁膜症性心房細動を合併する冠動脈インターベンション施行患者の経口抗凝固薬と抗血小板薬の至適併用療法：オープンラベル、多施設、前向き、無作為比較試験 (OPTIMA-AF trial)  
(猪子森明)
- 3 4 大腿膝窩動脈病変を有する症候性閉塞性動脈硬化症患者に対する薬剤溶出性バルーンを用いた末梢血管内治療に関する多施設前向き研究 (POPCORN)  
(山地雄平、猪子森明)
- 3 5 レセプトおよび DPC データを用いた循環器疾患における医療の質に関する研究  
(猪子森明、山地雄平、張田健志、中根英策、福田弘毅、北野真理子、伊藤慎八、濱口桃香、齊藤亘、山本裕貴、春名徹也)
- 3 6 癌合併の下腿限局型深部静脈血栓症に対する最適な抗凝固療法の投与期間を検証する研究 (ONCO DVT Study)  
(猪子森明、山地雄平、張田健志、中根英策、福田弘毅、北野真理子、伊藤慎八、濱口桃香、齊藤亘、山本裕貴、春名徹也)
- 3 7 心アミロイドーシス患者の臨床的特徴と予後を検討する多施設前向きコホート研究 (CAPTURE-AMYLOID)  
(濱口桃香、中根英策、山地雄平、張田健志、福田弘毅、北野真理子、伊藤慎八、齊藤亘、山本裕貴、春名徹也、猪子森明)
- 3 8 大阪心不全地域連携の会 (Osaka Stops HEart Failure, OSHEF) の心不全地域連

- 携パスの導入例における心不全再入院回避率および回避例・非回避例  
(猪子森明、山地雄平、張田健志、中根英策、福田弘毅、北野真理子、伊藤慎八、濱口桃香、齊藤亘、山本裕貴、春名徹也)
- 3 9 肥大型心筋症の診療実態に関する多施設前向き登録研究 (PREVAIL HCM)  
(北野真理子、伊藤慎八、濱口桃香、猪子森明)
- 4 0 心不全患者の再入院防止を目的とした新たな心不全管理システム前後における医療経済効果  
(中根英策、猪子森明)
- 4 1 心不全患者の症状緩和におけるモルヒネ投与の有効性と安全性に関する多施設共同前向き観察研究  
(Morphine-HF study)  
(北野真理子、猪子森明)
- 4 2 うっ血性心不全 (心性浮腫) 患者における五苓散追加投与の浮腫に対する有効性を検証する研究 (GOREISAN-HF Trial)  
(伊藤慎八、中根英策、猪子森明)
- 4 3 エベロリムス溶出性コバルトクロムステント (XIENCE™) 留置後の抗血小板療法を P2Y12 阻害薬単剤とすることの安全性を評価する研究 (STOPDAPT-3)  
(山地雄平、伊藤慎八、猪子森明)
- 4 4 2 型糖尿病左室拡張不全患者の左室拡張機能に及ぼすトログリフロジンの効果の検討 (TOP-HFPEF)  
(福田弘毅、猪子森明)
- 4 5 2 型糖尿病及び肥満を伴う左室駆出率が保持された心不全患者を対象としたセマグルチド 2.4 mg 週 1 回投与の機能及び症状に対する効果 (EX9536-4773 STEP HFpEF DM)  
(濱口桃香、中根英策、福田弘毅、北野真理子、伊藤慎八、猪子森明)
- 4 6 心不全の治療としてレニン・アンジオテンシン・アルドステロン系阻害薬 (RAASi) の投与を受けている患者の高カリウム血症の管理を目的とする patiomer の多施設共同二重盲検プラセボ対照無作為化治療中止並行群間試験 (DIAMOND)  
(濱口桃香、中根英策、福田弘毅、北野真理子、伊藤慎八、齊藤亘、山本裕貴、猪子森明)
- 4 7 本邦における心血管インターベンションの実態調査 (J-PCI) を用いた日本心血管インターベンション治療学会内登録データを用いた統合的解析  
(猪子森明、山地雄平、張田健志、中根英策、福田弘毅、北野真理子、伊藤慎八、濱口桃香、齊藤亘、山本裕貴、春名徹也)
- 4 8 オールジャパンで行う全身性アミロイドーシスコホート研究 (J-COSSA)  
(濱口桃香、猪子森明)
- 4 9 静脈血栓塞栓症患者の診療実態とその予後を検討する多施設ヒストリカルコホート研究 : COMMAND VTE Registry 2  
(猪子森明、山地雄平、張田健志、中根英策、福田弘毅、北野真理子、伊藤慎八、濱口桃香、齊藤亘、山本裕貴、春名徹也)
- 5 0 慢性閉塞性肺疾患を有する慢性心不全患者における LAMA/LABA 投与による心不全改善効果の検討に関する探索的臨床試験 (COPD-HF)  
(福田弘毅、猪子森明)

- 5 1 肥大型心筋症患者における診療の実態調査および突然死／拡張相への移行に関する新規予測プログラムの開発とその検証のための多施設後向き登録研究 (REVEAL-HCM)  
(北野真理子、伊藤慎八、濱口桃香、猪子森明)
- 5 2 循環器疾患診療実態調査 (JROAD) のデータベースによる心臓サルコイドーシスの診療実態調査と二次調査に基づく診断・治療プロトコールの策定に関する研究 (MYSTICS 研究)  
(北野真理子、伊藤慎八、濱口桃香、猪子森明)
- 5 3 リモート行動変容支援と外来診療医への健康データ提供による虚血性心疾患のリスク因子是正効果に関する研究  
(上坂健太、鶴本 一寿、中根英策、猪子森明)
- 5 4 血行再建の適応とならない慢性冠症候群患者に対するアスピリンの有効性および安全性の検討 (ASA IN 研究)  
(北野真理子、濱口桃香、中根英策、山地雄平、張田健志、福田弘毅、伊藤慎八、齊藤亘、山本裕貴、春名徹也、猪子森明)
- 5 5 補助循環用ポンプカテーテルに関するレジストリ事業 (J-PVAD 研究)  
(山地雄平、伊藤慎八、猪子森明)
- 5 6 心不全管理ツールを用いた心不全地域連携システム導入による心不全再入院に及ぼす効果の検討  
(中根英策、猪子森明)

#### 心臓センター 心臓血管外科系

- 1 冠動脈バイパス術におけるグラフト評価としての Transit flow meter の有用性  
(平間大介、金光ひでお)
- 2 内視鏡を用いた大伏在静脈グラフト採取の利点と欠点  
(平間大介、金光ひでお)
- 3 Cryo ablation による肺静脈隔離の遠隔期成績  
(平間大介、金光ひでお)
- 4 感染性心内膜炎の至適手術時期の検討  
(平間大介、金光ひでお)
- 5 総大腿動脈病変に対する内膜摘除術の遠隔予後  
(平間大介、金光ひでお)
- 6 心臓手術術前 MRI による頭部評価は術後脳合併症の発症抑制に繋がる  
(平間大介、金光ひでお)
- 7 ヒト iPS 細胞を用いた異種動物由来ヒト化自己成長型血管グラフトの開発  
(学術研究助成基金助成金 2022-2024 年度 基盤研究(C)基金) (金光ひでお)

#### 呼吸器センター 呼吸器内科系

##### 【肺癌関係】

- 1 アジア人の非小細胞肺癌における個別化医療の確立を目指した、遺伝子スクリーニングとモニタリングのための多施設共同前向き観察研究 (LC-SCRUM-Asia)  
(伊元孝光、山中諒、植木康光、野原瑛里、為定裕貴、神野志織、伊元孝光、濱川瑤子、森本千絵、北島尚昌、井上大生、丸毛聡、福井基成)

## 【呼吸器感染症関係】

- 2 COVID-19 と亜鉛についての検討  
(北島尚昌、山中諒、植木康光、野原瑛里、為定裕貴、神野志織、伊元孝光、濱川瑤子、森本千絵、井上大生、丸毛聡、福井基成)
- 3 非結核性抗酸菌症における呼吸機能・呼吸筋力と四肢筋肉量との関係についての検討  
(北島尚昌、本田憲胤、高山祐美、山中諒、植木康光、野原瑛里、為定裕貴、神野志織、伊元孝光、濱川瑤子、森本千絵、井上大生、丸毛聡、福井基成)
- 4 非結核性抗酸菌症の重症化予防を目的とした栄養介入実施と新たな栄養指示療法の提案  
(高山祐美、北島尚昌、永井成美、福井基成)
- 5 非結核性抗酸菌症におけるアディポサイトカイン、ミオカインの検討  
(北島尚昌、本田憲胤、高山祐美、山中諒、植木康光、野原瑛里、為定裕貴、神野志織、伊元孝光、濱川瑤子、森本千絵、井上大生、丸毛聡、福井基成)
- 6 COVID-19 後遺症に関する実態調査（中等症以上対象）付随研究 COVID-19 退院1年後の健康状態に関する調査研究  
(北島尚昌、山中諒、植木康光、野原瑛里、為定裕貴、神野志織、伊元孝光、濱川瑤子、森本千絵、井上大生、丸毛聡、福井基成)
- 7 気管支肺胞洗浄液を用いた、LAMP 法によるアスペルギルス感染症の診断能力についての検討  
(井上大生、山中諒、植木康光、野原瑛里、為定裕貴、神野志織、伊元孝光、森本千絵、濱川瑤子、北島尚昌、丸毛聡、福井基成)
- 8 気管支肺胞洗浄液を用いた、LAMP 法によるニューモシスチス肺炎の診断能力についての検討  
(井上大生、山中諒、植木康光、野原瑛里、為定裕貴、神野志織、伊元孝光、森本千絵、濱川瑤子、北島尚昌、丸毛聡、福井基成)
- 9 成人市中発症肺炎（COP）における肺炎球菌性肺炎の疫学研究  
(井上大生、山中諒、植木康光、野原瑛里、為定裕貴、神野志織、伊元孝光、森本千絵、濱川瑤子、北島尚昌、丸毛聡、福井基成)
- 10 スルファメトキサゾール・トリメトプリムの予防投与中止から、ニューモシスチス肺炎発症までの期間についての後方視的検討  
(井上大生、山中諒、植木康光、野原瑛里、為定裕貴、神野志織、伊元孝光、森本千絵、北島尚昌、濱川瑤子、丸毛聡、福井基成)
- 11 新型コロナウイルスに対する注射用ナファモスタットによる治療  
(丸毛聡、尾上雅英)
- 12 COVID-19 後遺症の病態解明に向けた観察研究  
(丸毛聡、山中諒、植木康光、野原瑛里、為定裕貴、神野志織、伊元孝光、濱川瑤子、森本千絵、北島尚昌、井上大生、丸毛聡、福井基成)

## 【喘息・COPD関係】

- 13 慢性閉塞性肺疾患患者における加熱式たばこの経年的な肺機能への影響に関する前向き観察研究  
(北島尚昌、山中諒、植木康光、野原瑛里、為定裕貴、神野志織、伊元孝光、濱川瑤子、森本千絵、井上大生、丸毛聡、福井基成)
- 14 慢性閉塞性肺疾患（COPD）に対する鍼治療を用いた長期予後の検討（L-CAT）

- (鈴木雅雄、福井基成、北島尚昌、井上大生)
- 1 5 閉塞性肺疾患の病態に関連した臨床指標に関する研究  
(丸毛聡、松本久子、室 繁郎、北島尚昌、井上大生、福井基成)
  - 1 6 COPD 患者における COPD アセスメントテストのスコアと臨床症状との検討  
(丸毛聡、山中諒、植木康光、野原瑛里、為定裕貴、神野志織、伊元孝光、濱川瑤子、森本千絵、北島尚昌、井上大生、丸毛聡、福井基成)
  - 1 7 調剤薬剤師主導による吸入指導体制が喘息・COPD 患者および地域医療に及ぼす影響  
(丸毛聡、勝 啓子、三井克巳、井戸雅子、小山美鈴、福井基成)
  - 1 8 慢性閉塞性肺疾患 (COPD) における気道好酸球炎症と気道壁肥厚の関連の検討  
(丸毛聡、山中諒、植木康光、野原瑛里、為定裕貴、神野志織、伊元孝光、濱川瑤子、森本千絵、北島尚昌、井上大生、丸毛聡、福井基成)
  - 1 9 好酸球高値かつ IgE 高値の重症喘息症例での生物学的製剤の効果の検討  
(丸毛聡、山中諒、植木康光、野原瑛里、為定裕貴、神野志織、伊元孝光、濱川瑤子、森本千絵、北島尚昌、井上大生、丸毛聡、福井基成)
  - 2 0 好酸球性肺炎合併喘息における全身ステロイド投与状況の検討  
(丸毛聡、山中諒、植木康光、野原瑛里、為定裕貴、神野志織、伊元孝光、濱川瑤子、森本千絵、北島尚昌、井上大生、丸毛聡、福井基成)
  - 2 1 本邦リアルワールドでの重症喘息における生物学的製剤の使用実態および効果に寄与する因子の検討 多施設共同研究  
(丸毛聡、北島尚昌、福井基成)
  - 2 2 閉塞性気道疾患における胸部 CT 解析の日常臨床応用への可能性に関する多施設共同研究 多施設共同研究  
(丸毛 聡、福井基成)
  - 2 3 慢性呼吸器疾患患者の呼吸運動を cineMRI を用いて定量的に評価する研究  
(白石祐介、白石依里香、山中諒、植木康光、野原瑛里、為定裕貴、神野志織、伊元孝光、濱川瑤子、森本千絵、北島尚昌、井上大生、丸毛聡、福井基成)
  - 2 4 COPD 患者における横隔膜の動きと生理学的指標との関係に関する検討  
(濱川瑤子、山中諒、植木康光、野原瑛里、為定裕貴、神野志織、伊元孝光、森本千絵、北島尚昌、井上大生、丸毛聡、福井基成)
  - 2 5 COPD 患者におけるフレイル・サルコペニアの関連する因子の同定 多施設共同前向き観察研究  
(丸毛聡、山中諒、植木康光、野原瑛里、為定裕貴、神野志織、伊元孝光、森本千絵、北島尚昌、濱川瑤子、井上大生、福井基成)
  - 2 6 慢性咳嗽患者の治療反応性に関わる因子の検討  
(森本千絵、山中諒、植木康光、野原瑛里、為定裕貴、神野志織、伊元孝光、北島尚昌、濱川瑤子、井上大生、丸毛聡、福井基成)

#### 【びまん性肺疾患関係】

- 2 7 特発性肺線維症における白血球テロメア長と血中バイオマーカーおよび臨床指標の関連についての検討 多施設共同研究  
(森本千絵、山中諒、植木康光、野原瑛里、為定裕貴、神野志織、林優介、伊元孝光、北島尚昌、濱川瑤子、井上大生、丸毛聡、福井基成)
- 2 8 多分野合議による間質性肺炎診断に対する多施設共同前向き観察研究  
(森本千絵、山中諒、植木康光、野原瑛里、為定裕貴、神野志織、伊元孝光、北島尚

- 昌、濱川瑤子、井上大生、丸毛聡、福井基成)
- 2 9 間質性肺疾患患者の血液およびBALにおけるサイトカインなどの検討  
(森本千絵、山中諒、植木康光、野原瑛里、為定裕貴、神野志織、伊元孝光、北島尚昌、濱川瑤子、井上大生、丸毛聡、福井基成)
- 3 0 びまん性肺疾患の疫学およびバイオマーカーに関する研究  
(森本千絵、山中諒、植木康光、野原瑛里、為定裕貴、神野志織、伊元孝光、北島尚昌、濱川瑤子、井上大生、丸毛聡、福井基成)
- 3 1 ナノポアシーケンサーを用いた過敏性肺炎患者の環境調査における真菌の同定  
(伊元孝光、山中諒、植木康光、野原瑛里、為定裕貴、神野志織、濱川瑤子、北島尚昌、井上大生、丸毛聡、福井基成)
- △ 3 2 過敏性肺炎における microRNA の臨床的意義  
(科学研究費助成事業 2023 年度 若手研究 申請) (森本千絵)

【呼吸不全関係】

- 3 2 高齢者に対する長期非侵襲的人工呼吸療法についての検討  
(北島尚昌、本田憲胤、高山祐美、山中諒、植木康光、野原瑛里、為定裕貴、神野志織、伊元孝光、濱川瑤子、井上大生、丸毛 聡、福井基成)
- 3 3 慢性閉塞性肺疾患への呼気圧負荷トレーニングに対する運動療法の上乗せ効果-多施設無作為化コントロール比較試験 -多施設無作為化コントロール比較試験-  
(北島尚昌、本田憲胤、高山祐美、山中諒、植木康光、野原瑛里、船内敦司、為定裕貴、神野志織、伊元孝光、濱川瑤子、井上大生、丸毛 聡、福井基成)
- 3 4 長期非侵襲的人工呼吸療法中の気胸の影響についての検討  
(北島尚昌、山中諒、植木康光、野原瑛里、船内敦司、為定裕貴、神野志織、伊元孝光、濱川瑤子、井上大生、丸毛 聡、福井基成)
- 3 5 労作時低酸素血症を呈する慢性呼吸不全患者における在宅酸素療法の酸素投与量適正評価  
(浦慎太郎、北島尚昌、本田憲胤、山中諒、植木康光、野原瑛里、為定裕貴、神野志織、伊元孝光、濱川瑤子、井上大生、丸毛 聡、福井基成)
- 3 6 慢性呼吸不全患者に対する包括的呼吸ケアプログラムが身体活動性および健康関連 QOL に及ぼす影響についての検討  
(北島尚昌、本田憲胤、山中諒、植木康光、野原瑛里、船内敦司、為定裕貴、神野志織、伊元孝光、濱川瑤子、森本千絵、井上大生、丸毛聡、福井基成)
- 3 7 高二酸化炭素血症および長期非侵襲的人工呼吸療法が肺非結核性抗酸菌症の予後に及ぼす影響についての検討  
(北島尚昌、山中諒、植木康光、野原瑛里、船内敦司、為定裕貴、神野志織、伊元孝光、濱川瑤子、井上大生、丸毛 聡、福井基成)
- 3 8 慢性閉塞性肺疾患の増悪予測因子としての episodic Nocturnal Hypercapnia についての多施設共同研究  
(福井基成、北島尚昌、山中諒、植木康光、野原瑛里、為定裕貴、神野志織、伊元孝光、濱川瑤子、森本千絵、井上大生、丸毛聡)
- 3 9 睡眠呼吸障害診断における体動データの有効性に関する共同研究  
(北島尚昌、山中諒、植木康光、野原瑛里、船内敦司、為定裕貴、神野志織、伊元孝光、濱川瑤子、井上大生、丸毛 聡、福井基成)
- 4 0 慢性閉塞性肺疾患に対する呼気圧負荷トレーニングの有効性の検討および適応基準の

決定

(学術研究助成基金助成金 2021-2023 年度 基盤研究(C)基金)(福井基成)

【その他】

- 4 1 研修医における呼吸器関連身体所見の知識と実臨床での経験についてのサーベイランス

(濱川瑤子、山中諒、植木康光、野原瑛里、為定裕貴、神野志織、伊元孝光、森本千絵、北島尚昌、井上大生、丸毛聡、福井基成)

内分泌・代謝・腎臓 研究部門

部長	濱崎 暁洋	(糖尿病内分泌内科)
研究主幹	塚本 達雄	(腎臓内科)
	本庶 祥子	(栄養部)

糖尿病内分泌内科系

- ※ 1 食事療法の計画・実行支援 AI プログラムにより PHR・EHR を糖尿病重症化予防医療に活用する仕組みの研究開発 (京都大学等との共同研究)  
(AMED 課題研究)
- ※ 2 医療機器イノベーション推進事業 開発・事業化事業／糖尿病の個別化栄養治療を支援する新医療機器プログラムの開発・事業化  
(京都大学、株式会社 asken 等との共同研究)  
(AMED 医工連携イノベーション推進事業)
- 3 膵α細胞の IRS1 制御性オートファジーにて調節されるグルカゴン分泌調節機構の探索  
(学術研究助成基金助成金 2022-2024 年度 若手研究)(渋江公尊)
- 4 インスリン自己注射手技の適切な再教育による血糖コントロール改善の探索的調査  
(日本ベクトンディッキンソン社と共同研究)  
(越井由佳子、竹内麻衣、本庶祥子、境内大和、瀬野陽平、濱崎暁洋、岩崎可南子、岩崎順博、綾野志保)
- 5 内分泌代謝疾患の新規バイオマーカーの探索  
(瀬野陽平、長谷部雅士、酒井麻里子、渋江公尊、本庶祥子、濱崎暁洋、阿部 恵、吉治智志、岩崎順博、岩崎可南子、境内大和、綾野志保、木村貞仁、原口卓也)
- 6 遺伝性内分泌代謝疾患診断のための遺伝子解析研究  
(瀬野陽平、長谷部雅士、酒井麻里子、渋江公尊、本庶祥子、濱崎暁洋、阿部 恵、吉治智志、岩崎順博、岩崎可南子、境内大和、綾野志保)
- 7 代謝内分泌疾患の病態生理解明と治療効果検討のための観察研究  
(瀬野陽平、長谷部雅士、酒井麻里子、渋江公尊、本庶祥子、濱崎暁洋、阿部 恵、吉治智志、岩崎順博、岩崎可南子、境内大和、綾野志保、木村貞仁、原口卓也)
- 8 GH 産生下垂体腺腫における術後再発および薬物療法有効性予測因子の検討  
(京都大学と共同研究)  
(本庶祥子、濱崎暁洋、岩崎順博、岩崎可南子)
- 9 妊娠時耐糖能異常症例に対する介入効果の研究  
(綾野志保、博多恵美、増田有美、古河てまり、竹内麻衣)
- 1 0 1 型糖尿病患者における低血糖応答性グルカゴン分泌機構に関する研究

(渋江公尊)

- 1 1 アミノ酸投与によるミトコンドリア機能改善に関する研究  
(渋江公尊)
- 1 2 インスリンシグナルを介したグルカゴン分泌制御についての研究  
(渋江公尊)
- 1 3 糖尿病と癌の発症についての後方視的研究  
(本庶祥子)
- 1 4 原発性アルドステロン症の診断および治療経過に関する研究  
(本庶祥子、濱崎暁洋)
- 1 5 糖尿病患者における膵癌発生の前向き観察研究 (消化器内科との共同研究)  
(本庶祥子、濱崎暁洋)
- 1 6 高齢者糖尿病患者の予後と予後にかかる因子、サルコペニアの評価と介入に関する研究  
(本庶祥子、角田晃啓、越井由佳子、濱崎暁洋)
- 1 7 全科型糖尿病診療サポートチームの多面的効果に関する検討  
(竹内麻衣)
- 1 8 インスリン分泌と感受性、インクレチン作用の定量的評価、腸内環境と内分泌・代謝修飾連関の解明に関する研究  
(濱崎暁洋)
- 1 9 日常診療環境において持続的運用が可能なデータベースとその統合についての検討  
(濱崎暁洋)

#### 腎臓内科系

- 1 厚生労働省科学研究費補助金事業・AMED 関連事業
  - 1-1 厚生労働科学研究費補助金 (難治性疾患政策研究事業)「難治性血管炎に関する調査研究」  
(研究協力者; 遠藤知美、武曾恵理)
    - ・好中球細胞質抗体関連血管炎関連遺伝子に関する研究  
(RemIT-JA、RemIT-JAV-RPGN、RemIRIT との連携)
    - ・大型血管炎 (高安動脈炎と巨細胞性動脈炎) の治療の現状とその有効性と安全性に関する観察研究 (塚本達雄、遠藤知美)
    - ・ANCA 関連血管炎 (AAV) における腎組織病変とサイトカインプロファイルの相関研究 (RemIT-JAV-RPGN 公募二次研究)
    - ・本邦における抗好中球細胞質抗体関連血管炎に対するリツキシマブ療法の安全性と有効性に関するコホート研究 (RemIRIT)
    - ・JPVAS 血管炎前向きコホート研究 (RADDAR-J)
    - ・血管炎病理診断コンサルテーション事業 (武曾恵理)
    - ・AAV の上気道生検組織の病理学的特徴の解明 (武曾恵理)
  - 1-2 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等政策研究事業『難治性腎障害に関する調査研究』ネフローゼ症候群ワーキンググループ  
(研究協力者; 塚本達雄)
    - ・日本ネフローゼ症候群コホート研究 (JNSCS)
    - ・新規日本ネフローゼ症候群コホート研究 (JNSCS-In 研究)



- ・ Primary MPGN/C3 腎症と補体研究
  - ・ 膜性腎症に対するリツキシマブ臨床試験 (PRIME)
  - ・ 指定難病臨床個人調査票のデータベース活用に関する研究
- 1-3 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等政策研究事業『難治性腎障害に関する調査研究』急速進行性糸球体腎炎ワーキンググループ  
(研究協力者；塚本達雄、武曾恵理)
- ・ JKDR/JRBR を用いた RPGN の臨床病理学的解析
  - ・ RPGN の疫学二次調査：全国 RPGN アンケート調査
  - ・ 指定難病臨床調査票を用いた疫学調査
- 1-4 日本医療研究開発機構 (AMED) 研究  
(研究協力者；塚本達雄、遠藤知美)
- ・ 日本ネフローゼ症候群バイオマーカー研究 (J-MARINE)
- 1-5 厚生労働行政推進調査事業補助金難治性疾患等政策研究事業『指定難病の普及・啓発に向けた包括的研究』(研究協力者；塚本達雄)
- ・ 指定難病制度の運用基盤構築 (基盤分科会)
- 2 共同研究・受託研究
- 2-1 わが国の腎臓病疾患における腎生検データベース構築ならびに腎臓病総合データベース構築に関する研究 (J-RBR、J-CKD-DB)  
(塚本達雄、森 慶太、平木秀輔、遠藤知美、武曾恵理)
- ・ 成人ループス腎炎の予後に関する観察研究 (J-RBR 公募二次研究)  
(遠藤知美、武曾恵理、塚本達雄、リウマチ膠原病内科：井村嘉孝)
  - ・ 日本腎生検レジストリーを利用したわが国における巣状分節性糸球体硬化症の variant の予後についての二次調査  
(塚本達雄、遠藤知美)
  - ・ 抗がん剤腎障害 J-RBR 研究 (塚本達雄、遠藤知美、平木秀輔、森慶太)
- 2-2 ヨーロッパと本邦における IgA 腎症の臨床的特徴の比較調査研究  
(塚本達雄、遠藤知美)
- 2-3 抗原特異的測定法による ANCA 検査の評価：小型血管炎における ANCA 検査の 2017 年国際合意の改訂を検証するための多施設共同前向き研究  
(塚本達雄、遠藤知美)
- 2-4 遺伝子異常が疑われる腎疾患患者の遺伝子診断・解析、血液学的検査と臨床観察研究  
(塚本達雄)
- 2-5 腎臓疾患および体液制御の異常に関わる危険遺伝子および遺伝子変異の同定  
(遠藤知美)
- 2-6 透析患者における  $\alpha 1$ -microglobulin 除去率が生存・合併症予後に与える影響の検討  
(塚本達雄)
- 2-7 Low-Density Lipoprotein (LDL) アフェレシス療法の重度尿蛋白を伴う糖尿病性腎症に対する多施設臨床試験 (LICENSE-ON 研究)  
(塚本達雄、森慶太、遠藤知美、武曾恵理)
- 2-8 京都大学医学部附属病院腎臓内科関連病院腎疾患データベース構築に関する観察

## 研究

(塚本達雄、遠藤知美、森慶太、平木秀輔、武曾恵理)

- 2-9 日本アフェレシスレジストリ  
(塚本達雄)
  - 2-10 標準化腎生検組織評価法の確立  
(塚本達雄)
  - 2-11 「HTLV-1 陽性臓器移植レジストリ」を活用した臓器移植における HTLV-1 感染のリスクの解明に関する研究【RADDAR-J[0-3]】  
(塚本達雄)
  - 2-12 経皮的腎生検における予防抗菌薬投与についてのランダム化比較試験  
(塚本達雄、遠藤知美、森慶太)
  - 2-13 腎臓病・透析患者における COVID-19 対策の全国調査 および易感染性・重症化因子の後方視的解析  
(塚本達雄)
  - 2-14 電子カルテデータを用いた、がん薬物療法と腎障害に関する診療実態調査と関連因子および予後に関する研究  
(塚本達雄、森慶太)
  - 2-15 腹膜透析の患者予後と治療方法についての調査 (PDOPPS phase3)  
(遠藤知美、塚本達雄)
  - 2-16 腎生検で診断の得られた希少 6 腎疾患の臨床像と病理学的特徴の検討に関する研究  
(遠藤知美、武曾恵理)
  - 2-17 腹膜透析血液透析併用療法 (PD+HD) における 1 週間の腹膜透析除水量の変化の検討  
(塚本達雄、遠藤知美、森慶太)
  - 2-18 急性血液浄化法の安全管理に関するアンケート、急性血液浄化法に関するアクションメント報告  
(塚本達雄)
  - 2-19 GATM 遺伝子変異による家族性腎疾患に関する臨床情報の検討  
(塚本達雄、高柳俊亮、森慶太)
  - 2-20 腎不全患者の透析非導入および透析中止症例に関する臨床情報の検討  
(塚本達雄、遠藤知美)
  - 2-21 腎代替療法における共同意思決定の実態調査と規定因子の臨床疫学調査  
(塚本達雄、遠藤知美、森慶太)
- 3 企業治験 (責任医師、分担医師)
- ・慢性腎臓病患者を対象としたバルドキシロンメチルの長期的な安全性を評価する継続試験 (EAGLE 試験) (Reata Pharmaceuticals, Inc. (治験国内管理人: 協和キリン株式会社)、(株) EP 総合)  
(塚本達雄、遠藤知美)
  - ・糖尿病性腎臓病患者を対象としたプラセボ対照ランダム化二重盲検比較試験 (協和発酵キリン株式会社、ノイエス (株))  
(塚本達雄、遠藤知美)
  - ・原発性 IgA 腎症患者を対象とした、LNP023 の有効性及び安全性を評価する、多施設共

同、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間、第 III 相臨床試験およびロールオーバー試験（ノバルティスファーマ株式会社、ノイエス（株））

（塚本達雄、遠藤知美、平木秀輔、森 慶太）

- ・成人期発症のネフローゼ症候群（頻回再発型あるいはステロイド依存性）患者に対する IDEC-C2B8 の有効性及び安全性を確認する臨床第 III 相試験

（医師主導治験、ノイエス（株））

（塚本達雄、遠藤知美、平木秀輔、森 慶太）

- ・C3 腎症または免疫複合体型膜性増殖性糸球体腎炎の患者を対象とした、PEGCETACOPLAN の有効性及び安全性を検討する第 III 相、無作為化、プラセボ対照、二重盲検、多施設共同試験（Apellis Pharmaceuticals 社、ノイエス（株））

（遠藤知美、塚本達雄、森慶太、高柳俊亮、東良亮）

#### 4 臨床研究

- ・ANCA 関連血管炎患者の腎生検病理所見における、長期腎予後予測に有用なパラメータ一検索と評価法の検討

（遠藤知美）

- ・透析患者の乳汁の尿毒素物質解析および母乳哺育の可能性についての研究

（遠藤知美、塚本達雄）

- ・透析用カテーテルの機能不全およびカテーテル関連感染症に関する研究

（塚本達雄）

- ・血液透析患者への定期的静注鉄補充によるヘモグロビン・サイクリングとエリスロポイエチン反応性に関する研究

（塚本達雄）

- ・腎臓疾患および体液制御の異常に関わる危険遺伝子および遺伝子変異の同定

（塚本達雄、遠藤知美）

- ・慢性腎臓病地域連携診療におけるアウトカム分析

（塚本達雄）

- ・IgA 腎症の EPA+Aspirin 療法の有効性

（遠藤知美、塚本達雄）

- ・IgA 腎症におけるメサンギウム C4 沈着意義の検討

（鳥越和雄 武曾恵理、 遠藤知美、塚本達雄）

- ・IgA 腎症に対する肥満の影響について大規模コホートにおける腎機能と性によるサブ解析（有安由紀、武曾恵理、鳥越和雄、遠藤知美、塚本達雄）

- ・SGLT2 阻害薬の腎機能の低下した DM 腎症に対する有効性と安全性

（塚本達雄、森慶太）

- ・VINCENT で測定した多発性嚢胞腎体積の推移・トルバプタン効果・腎不全進行の検証

（塚本達雄）

- ・高齢発症 ANCA 関連血管炎患者の寛解導入における免疫抑制剤併用の有効性と安全性

（塚本達雄、遠藤知美）

- ・末期腎不全期の多発性嚢胞腎に対するコイル塞栓療法と長期予後に関する研究

（塚本達雄）

- ・末梢動脈疾患に対する血管再生治療に関する研究

(塚本達雄)

- ・CKD 患者における HDL 機能と腎疾患との関連についての観察研究  
(武曾恵理)
- ・ANCA 関連血管炎患者の間質性肺炎合併有無による臨床的意義の研究  
(東良亮、遠藤知美)

#### 栄養部系

- 1 肺 NTM 症女性患者の体型認識 (Bodyimage) と病状・体格・栄養状態の関連  
(高山祐美、永井成美、北島尚昌、福井基成)
- 2 肺 NTM 症患者のサルコペニア予防に関する栄養学的研究  
-筋肉の維持に関わる生活習慣・栄養摂取・栄養関連マーカーの探索-  
(高山祐美、永井成美、北島尚昌、福井基成)
- 3 SCU における経腸栄養プロトコル導入後の効果  
(京面ももこ)
- 4 ICU-AW が自宅退院時の食事摂取に及ぼす影響  
(京面ももこ)
- 5 腸管切除部位が腸内細菌叢および栄養代謝に及ぼす影響  
(京面ももこ)
- 6 膵臓手術患者における周術期および術後の栄養管理介入の有用性  
(巽 絢子)
- 7 消化器手術患者に対する栄養管理介入の有用性  
(巽 絢子)
- 8 消化器手術が体蛋白崩壊量と栄養代謝動へ与える影響  
(田中英治、京面ももこ、巽 絢子)
- 9 COVID-19 (中等症) 患者における栄養状態とアウトカムの関連  
(山田信子、黒川典子)
- 10 血液腫瘍患者における好中球減少時の食事内容が感染症発症率に及ぼす影響  
(高山祐美、中川佳恵、毎熊由美子、田端淑恵、北野俊行)
- 11 早期栄養介入による SCU 患者へのアウトカム検証  
(京面ももこ)
- 12 骨粗鬆症の栄養管理の検討。人間ドック受診者アンケートから  
(松元知子、毎熊由美子)
- 13 当院における管理栄養士病棟配置のアウトカム検証  
(毎熊由美子)
- 14 厨房経過 20 年を機に病院給食管理について考える  
(毎熊由美子)

#### 炎症・免疫 研究部門

部長	井村 嘉孝	(リウマチ膠原病内科)
研究主幹	吉川 義頭	(皮膚科)

#### リウマチ・膠原病内科系

- 1 抗MDA5陽性間質性肺炎合併皮膚筋炎に対する3剤併用寛解導入治療レジメンの有効性

- と安全性についての長期観察研究
- 多施設共同研究  
(井村嘉孝)
- 2 全身性エリテマトーデスにおける SOCS1 の役割の解明と治療への応用  
(学術研究助成基金助成金 2018-2022 年度 基盤研究(C)基金 延長申請) (高橋令子)
- 3 ラパマイシンによる全身性エリテマトーデスの病態制御のメカニズムの解明  
(高橋令子)
- 4 病気再燃防止を目的とした全身性エリテマトーデス患者の臨床像に関する観察研究  
(高橋令子)
- 5 関節リウマチを対象とした日常診療下におけるサリルマブの前向き観察研究  
(PROFILE-J)  
--- 多施設共同研究  
(井村嘉孝)
- 6 メトトレキサート (MTX) 関連リンパ増殖性疾患の病態解明のための多施設共同研究  
--- 多施設共同研究  
(井村嘉孝)
- 7 メトトレキサート (MTX) 関連リンパ増殖性疾患発症予測因子の同定  
--- 多施設共同研究  
(井村嘉孝)
- 8 リウマチ性疾患治療中に生じた COVID-19 感染症に関する研究  
--- 多施設共同研究  
(井村嘉孝)
- 9 日本における関節リウマチ患者の生物学的製剤効果不十分例に対するペフィシチニ  
ブへの切り替え効果を調査する後ろ向きチャートレビュー研究  
--- 多施設共同研究  
(井村嘉孝)
- 1 0 キャッスルマン病、TAFRO 症候群、類縁疾患の診療ガイドラインの策定や更なる改良  
に向けた国際的な総意形成を踏まえた調査研究  
--- 多施設共同研究  
(高橋令子)
- 1 1 血管炎症候群における疾患特異的マーカーの検出：抗血管内皮細胞抗体の対応抗原か  
らのアプローチ  
--- 多施設共同研究  
(高橋令子)
- 1 2 全身性エリテマトーデス (SLE) 患者における感染リスクの探索  
(中島俊樹)
- 1 3 全身性エリテマトーデス患者における制御性 T 細胞の異常の解明  
(高橋令子)
- △ 1 4 全身性エリテマトーデス病態の自己反応性 CD4 陽性 T 細胞の本態  
(科学研究費助成事業 2023 年度 学術変革領域研究 (A) 公募研究 申請) (高橋令子)
- △ 1 5 免疫制御異常による SOCS1 および SOCS3 両高発現の SLE 病態への関与の解明  
(科学研究費助成事業 2023 年度 基盤研究(C)一般 申請) (高橋令子)

## 皮膚科系

- 1 乾癬における生物学的製剤を基盤とした集学的治療の有用性評価に関する研究  
(吉川義顕、古賀玲子、山上優奈)
- 2 円形脱毛症における標準的治療の最適な介入時期とアウトカムに関する研究  
(吉川義顕、古賀玲子、山上優奈)
- 3 蕁麻疹の標準的治療と臨床的効果に関する研究  
(吉川義顕、古賀玲子、山上優奈)
- 4 アトピー性皮膚炎における標準的治療の有効性の臨床的評価方法に関する研究  
(吉川義顕、古賀玲子、山上優奈)

## 神経・感覚運動器 研究部門

部長	戸田 弘紀	(神経 C 脳神経外科)
研究主幹	田辺 晶代	(眼科)
	宮原 晋介	(眼科)
	高木 賢一	(神経精神科)
	田村 治郎	(整形外科)
	太田 雅人	(整形外科)
	鈴木 義久	(形成外科)
	前谷 俊樹	(耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
	金丸 眞一	(耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
	高橋 牧郎	(神経 C 脳神経内科)

## 脳神経外科系

- 1 脳腫瘍全国統計調査と解析 (臓器がん登録調査)  
(戸田弘紀 他 研究代表者: 成田善孝 (国立がん研究センター中央病院・脳脊髄腫瘍科))
- 2 グリオーマにおける化学療法感受性の遺伝子指標の検索とそれに基づくテーラーメイド治療法の開発  
(戸田弘紀 他 研究代表者: 金村米博 (大阪医療センター・臨床研究センター・室長))
- 3 小児頭蓋内悪性腫瘍の遺伝子診断体制の構築 I. 髄芽腫、上衣腫  
(戸田弘紀 塩田光隆 武部軌良 研究代表者: 永根基雄 (日本脳腫瘍学会理事長) 伊達 勲 (日本小児神経外科学会理事長))
- 4 硬膜動静脈瘻に対する Onxy 液体塞栓システムを用いた経動脈塞栓術に関する多施設共同登録研究  
(戸田弘紀、石橋良太)
- 5 未破裂脳動脈瘤の増大・破裂を促進する因子同定のための臨床研究  
(戸田弘紀、石橋良太)
- 6 無症候性頸動脈狭窄症の虚血発症リスク層別化に関する観察研究 (SmartK study)  
(戸田弘紀、石橋良太)
- 7 成体神経幹細胞増殖制御における IGF-1・インテグリン  $\alpha v \beta 3$  協調作用の役割  
(戸田弘紀)
- 8 Japan Neurosurgical Database (JND)

- (戸田弘紀 他 研究代表者：嘉山孝正・飯原弘二 (一般社団法人日本脳神経外科学会))
- 9 高度難治性振戦に対する定位機能神経外科の治療最適化と振戦制御機構の解明  
(学術研究助成基金助成金 2021-2023 年度 基盤研究(C) 基金) (戸田弘紀)
    - 1 0 深部脳電極埋込時における頭位の影響に関する検討  
(西田南海子、戸田弘紀、岡 佑和 他)
    - 1 1 特発性正常圧水頭症における症状改善のための臨床研究-アルツハイマー病理が疑われる患者に対するシャントの有効性・安全性に関して-  
(西田南海子、小松研一 研究代表者：森 悦朗・宮嶋雅一・數井裕光 (日本正常圧水頭症学会))
    - 1 2 特発性正常圧水頭症の髄液不均等分布及び脳白質障害と L-PGDS についての研究  
(西田南海子、永田奈々恵 (東京大学農学部・農学生命科学研究科) 他)
    - 1 3 胚細胞腫瘍の治療経過に関する検討  
(西田南海子、戸田弘紀、塩田光隆)
    - 1 4 パーキンソン病に対する視床集束超音波治療による小脳視床路、淡蒼球視床路の可塑性検討 (2021 年度第 1 回きたの研究奨励金)  
(西田南海子、戸田弘紀)
    - 1 5 運動機能を強化する情動に関する神経ネットワークの解明  
(澤田眞寛)
  - △ 1 6 運動機能を強化する情動に関する神経ネットワークの解明  
(科学研究費助成事業 2023 年度 基盤研究(B)一般 申請) (澤田眞寛)
  - △ 1 7 振戦の起源と脳白質障害に応じた集束超音波治療の最適化の為の研究  
(科学研究費助成事業 2023 年度 基盤研究(C)一般 申請) (西田南海子)

#### 脳神経内科系

- 1 パーキンソン病患者における L-ドパ/DCI 配合剤治療へのセレギリンあるいはゾニサミドの上乗せ効果に関する無作為化比較第Ⅱ相試験  
(jRCT 登録番号：jRCTs051180098)  
(高橋牧郎)
- 2 撮像データに基づく、パーキンソン病患者の姿勢障害に対するイストラデフィリンの影響の検証  
(APIS-J 後ろ向き観察研究)  
(高橋牧郎)
- 3 パーキンソン病患者の振戦に対する MRgVim-FUS の適応評価、有効性・安全性の解析研究  
(高橋牧郎、樽野陽亮、新美 完、小松研一、古川公嗣、宮本将和)
- 4 パーキンソン病に対する脳深部刺激療法の適応基準と認知機能、精神状態への影響に関する検討  
(高橋牧郎、樽野陽亮、新美 完)
- 5 パーキンソン病に対する DAT (Device Aided Therapy: DBS, FUS, LCIG) の適応評価と有効性、安全性に関する研究  
(高橋牧郎、樽野陽亮、新美 完、小松研一、古川公嗣、宮本将和)
- 6 パーキンソン病症状を呈する入院患者の臨床像に関する検討

- (古川公嗣、高橋牧郎、樽野陽亮、小松研一、新美 完、宮本将和)
- 7 パーキンソン病患者におけるイストラデフィリンのジスキネジア発現に対する臨床研究  
(小松研一、高橋牧郎、樽野陽亮、古川公嗣、宮本将和、新美 完)
  - 8 神経内科診療における精神科連携の意義の検討  
(小松研一)

#### 眼科系

- 1 強度近視緑内障における近視性網膜神経線維層障害の長期経過  
(田邊晶代)
- 2 進行期緑内障患者に対する緑内障手術の術後成績  
(田邊晶代 宮原晋介)
- 3 MIGS の術式別術後成績  
(田邊晶代)
- 4 緑内障に対する黄斑前膜除去術後の視機能変化  
(田邊晶代 宮原晋介)
- 5 難治性黄斑円孔に対する inverted ILM flap 法の有用性  
(宮原晋介)
- 6 増殖硝子体網膜症 (難治性網膜剥離) に対する硝子体手術の長期成績  
(宮原晋介)

#### 神経精神科系

- 1 総合病院精神科に受診するうつ病患者に対する精神療法  
(高木賢一)
- 2 緩和ケアにおける精神療法についての研究  
(高木賢一)
- 3 精神科リエゾンコンサルテーションにおける統計学的研究  
(高木賢一)
- 4 総合病院入院中の認知症患者および高齢者に対する精神科薬物療法および非薬物療法  
(高木賢一)
- 5 パーキンソン病関連疾患の精神症状に対する精神科薬物療法  
(高木賢一)

#### 整形外科系

- 1 Surgical navigation system を応用した頸椎手術の臨床評価  
(太田雅人、北折俊之)
- 2 骨粗鬆症性脊椎圧迫骨折に対する椎体再建術の臨床研究  
(太田雅人、北折俊之)
- 3 クロスリンクポリエチレンと 26 ミリ径コバルトクロム人工股関節骨頭との組み合わせによるソケット磨耗の経時的臨床的測定評価、ソケットレントゲン所見の経時変化。  
(田村治郎)
- 4 高強度チタン合金ダブルテーパーシステム (HS-3 Taper) を用いた人工股関節の開発、中長期臨床成績の分析 (大腿骨皮質へのストレス分散に関する検討)



- (田村治郎)
- 5 ハイドロキシアパタイト顆粒（ボーンセラム）を用いた生体活性骨セメント手技による人工股関節ソケット固定の中期レントゲン所見、および臨床成績の分析  
(田村治郎)
  - 6 超長期耐用を目指した新しい生体活性骨セメント手技の開発研究（生体界面におけるハイドロキシアパタイト骨顆粒の分散および適切な顆粒径の分析）  
(田村治郎)
  - 7 ハイドロキシアパタイト顆粒を用いた大腿骨頭壊死に対する小侵襲の骨頭温存手術の開発、臨床成績の分析  
(田村治郎)
  - 8 セメント固定による人工股関節再置換におけるロングステム、サポートプレートおよび人工骨、同種骨の併用使用症例の臨床成績の分析  
(田村治郎)
  - 9 新しい後十字靭帯切除型人工膝関節置換術（BS5）の従来型（KU4）との比較検討  
(田村治郎、佐治隆彦)
  - 10 後十字靭帯切除型人工膝関節置換術（KU4, BS5）の後方拘束性人工膝関節（Posterior stabilizer type）との臨床的比較検討  
(田村治郎 佐治隆彦)
  - 11 人工股関節手術、人工膝関節手術の術後骨折のリスクファクターおよび術後臨床成績の分析  
(田村治郎)
  - 12 絞扼性神経障害における手術前後の電気生理学的検討  
(麻田義之、平雄一郎)
  - 13 リバーズ型人工肩関節置換術の術後成績  
(佐治隆彦)
  - 14 高齢者膝関節症における脛骨高位骨切り術の術後成績  
(佐治隆彦)

#### 形成外科系

- 1 アルギン酸をもちいた人工神経の製品化  
(鈴木義久)
- 2 ダナン病院で実施中の脊髄損傷治療の継続とベトナム厚生省への結果提出  
(鈴木義久)
- 3 磁場による神経血管再生  
(石川奈美子)
- 4 四肢リンパ浮腫患者のリンパ管の再生  
(石川奈美子)
- 5 磁場を用い瘢痕を制御する神経再生のメカニズムの解明  
(学術研究助成基金助成金 2021-2023 年度 基盤研究(C)基金) (石川奈美子)
- △ 6 大脳から、脊髄損傷による麻痺を治療する  
(科学研究費助成事業 2023 年度 基盤研究(C)一般 申請) (鈴木義久)

#### 耳鼻咽喉科・頭頸部外科系

- 1 乳突蜂巣再生による難治性中耳炎に対する再生医療の開発  
(金丸眞一、金井理絵、山口智也、北真一郎、前谷俊樹、吉田季来)
- 2 組織工学的手法による外耳道軟部組織の再生医療と医師主導治験  
(金丸眞一、金井理絵、山口智也、北真一郎、吉田季来、前谷俊樹)
- 3 鼓膜組織幹細胞の同定と鼓膜再生医療の開発  
(金丸眞一、金井理絵、山口智也、北真一郎、吉田季来、前谷俊樹)
- 4 突発性難聴に対する i-TASS (intra-Tympanic administration of Steroid Sponge) 療法の開発  
(金丸眞一、金井理絵、山口智也、北真一郎)
- 5 人工神経管と単核球移植による末梢神経の機能的再生  
(金丸眞一、金井理絵、山本季来、前谷俊樹)
- 6 グローバル、スタンダードを目指した bFGF による鼓膜再生療法の開発  
(金丸眞一、金井理絵、山口智也、北真一郎)
- 7 高濃度ステロイド浸潤ゼラチンスポンジ正円窓留置による内耳性難聴への新治療の開発  
(金丸眞一、金井理絵、山口智也、北真一郎)
- 8 認知症発症のリスクファクターである難聴への治療介入がもたらす発症遅延/予防効果の研究  
(金丸眞一、金井理絵、三輪 徹、前谷俊樹)
- 9 飲酒・喫煙以外の原因による口腔癌の解明  
(学術研究助成基金助成金 2021-2023 年度 基盤研究(C) 基金) (原田博之)
- 1 0 鼓膜再生療法の海外展開  
(金丸眞一、金井理絵、山口智也、北真一郎、吉田季来、前谷俊樹)
- △ 1 1 鼓膜再生過程のサイトカイン解析を用いた鼓膜固有層再生メカニズムの解明  
(科学研究費助成事業 2023 年度 基盤研究(C) 一般 申請) (金井理絵)

#### 発達・再生 研究部門

部長	塩田 光隆	(小児科)
研究主幹	水本 洋	(小児科)
	佐藤 正人	(小児外科)
	諸富 嘉樹	(小児外科)
	渡辺 健	(小児科循環器部門、心臓 C 先天性心疾患部門)
	羽田 敦子	(小児科・感染症科)

#### 小児科系

- 1 免疫グロブリン療法不応の川崎病に対するステロイド療法の併用に関する検討  
(吉岡孝和、阿部純也、明石良子、熊倉 啓、水本 洋、塩田光隆、羽田敦子、渡辺 健、秦 大資)
- 2 乳児一過性高フェリチン血症に関する診断と治療の検討について  
(塩田光隆)
- 3 「水痘ワクチン追加接種後追跡調査」  
(羽田敦子、呼吸器内科 丸毛 聡、秦 大資)
- 4 グロブリン製剤の濃度の違いによる川崎病治療効果の差異の検討

- (吉岡孝和)
- 5 新生児一過性高インスリン血症における血中 reverse T3 の検討  
(阿水利沙、水本 洋)
  - 6 小児難治性単一症候性夜尿症 (NME) におけるビベグロン治療効果の検討  
(内原嘉仁、羽田敦子、山下純英、秦 大資)
  - 7 川崎病患者におけるリンパ球サブセット解析  
(阿久澤大智)
  - 8 妊婦 GBS スクリーニング法改変による新生児侵襲性 GBS 感染症への影響  
(沼田 寛、羽田敦子、吉岡孝和、加藤健太郎、水本 洋、秦 大資)
  - 9 尿路感染症を発症した小児の水腎症・膀胱尿管逆流症の検討  
(西尾尚紀、羽田敦子、吉岡孝和、水本 洋、秦 大資)
  - 1 0 小児における血液培養の現状と展望  
(岩田直也、羽田敦子、秦 大資)
  - 1 1 遠隔通信システムを使用した新生児蘇生指導の有効性の検討  
(阿水利沙、水本 洋)
  - 1 2 胎児期発症のミルクアレルギーに関する検討  
(高屋龍生、阿水利沙、水本 洋)
  - 1 3 糖尿病 1 b 型に対する SGLT2 阻害剤の有効性、および最適な内服方法に関する検討  
(三上真充、荒井 篤、水本 洋)
  - 1 4 難治性乳び胸、全身浮腫を合併するヌーナン症候群に対する dexamethasone 大量療法の有効性に関する検討  
(吉村元文、阿水利沙、水本 洋)
  - 1 5 乳児虐待における頭部 MRI 画像の検討  
(前田貴美子、熊倉 啓)
  - 1 6 周期性嘔吐症に対する lamotrigine の効果の検討  
(宇佐美亜由子、熊倉 啓)
  - 1 7 新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) 伝搬形態が小児と成人でなぜ違うのか。  
(羽田敦子)
  - 1 8 原発性線毛機能障害の早期診断に関する検討  
(岡本宗一郎、阿水利沙、水本 洋)
  - 1 9 i-gel と T-piece を使用した新しい新生児蘇生法  
(磯部 葵、水本 洋)
  - 2 0 抗 MOG 抗体関連疾患の臨床像の検討  
(梶本智史、熊倉 啓)
  - 2 1 日本膜性増殖性糸球体腎炎/C3 腎症コホート研究  
(遠藤知美、塚本達雄、武曾恵理、羽田敦子)

#### 小児科循環器／心臓 C 先天性心疾患系

- 1 インスタントメッセージおよびクラウドを用いた心エコー遠隔診療支援システムの構築  
(渡辺 健、鶴見文俊)

#### 小児科 感染症部門系

- 1 ワクチンによる糖尿病患者における水痘帯状疱疹ウイルス特異的免疫反応の検討  
(文部科学省科学研究費補助金事業)  
(羽田敦子、糖尿病内分泌内科 濱崎暁洋、本庶祥子、河崎祐貴子、瀬野陽平、渡邊 武、小林由佳、榊原敦子、浜本芳之、兵庫医科大学 奥野壽臣、姫路獨協大学 片山俊郎)
- 2 当院の ESBL 臨床分離株の検討～当院における 2004 年と 2017 年の ESBL 産生大腸菌の比較  
(中塚由香利、宇野将一、小林賢治、羽田敦子)
- 3 水痘抗原皮内テストと IFN- $\gamma$  アッセイの水痘帯状疱疹ウイルス特異的免疫反応の相関分析  
(羽田敦子、榊原敦子、渡邊 武、小林由佳、兵庫医科大学 奥野壽臣、姫路獨協大学 片山俊郎)
- 4 メロペネム、タゾバクタム/ピペラシリン、セフトリアキソンの排便回数に対する影響  
(辻本考平、片山俊郎、羽田敦子)
- 5 広域抗菌薬使用による腸内細菌叢への影響の検討  
(辻本考平、大橋倫子、羽田敦子)
- 6 メソトレキセート内服を契機に発症したリステリア髄膜炎による脳神経障害の検討  
(内原嘉仁、山本昌義、藤田昌昭、羽田敦子)
- 7 3つの年齢層の感染源に基づく日本の SARS-CoV-2 感染管理の実施  
(羽田敦子)
- 8 妊婦 GBS スクリーニング法としての選択増菌培地の有効性  
(中塚由香利、宇野将一、羽田敦子)
- 9 Enterobacter spp. 菌血症に対する第3世代セファロスポリン療法の臨床的評価  
(小林和博、上田 覚、高橋 有、羽田敦子、尾上雅英)
- 10 新型コロナウイルス感染症に対するイベルメクチン (ストロメクトール錠) による治療効果の検討  
(大島正義、丸毛 聡、羽田敦子)
- 11 新型コロナワクチン有効性の検討  
(中川隆太郎、喜多村恭平、丸毛 聡、羽田敦子)

#### 小児外科系

- 1 人工気胸下小児胸腔鏡手術における循環動態の研究  
(佐藤正人、遠藤耕介、園田真理、諸富嘉樹)
- 2 重症心身障がい児に対する腹腔鏡下噴門形成術の定型化の試み  
(佐藤正人、遠藤耕介、園田真理)
- 3 小児内視鏡外科教育システムの構築  
(佐藤正人、園田真理、遠藤耕介、諸富嘉樹)
- 4 小児外科領域における単孔式腹腔鏡下手術の開発  
(佐藤正人、遠藤耕介、園田真理、諸富嘉樹)
- 5 ASH (abdomino scrotal hydrocele) の成因についての研究  
(諸富嘉樹、遠藤耕介、園田真理)
- 6 小児消化管異物症例の疫学的検討

- (園田真理、遠藤耕介、佐藤正人)
- 7 先天性胆道拡張症に対する腹腔鏡手術術式の開発  
(佐藤正人、遠藤耕介、園田真理、諸富嘉樹)
  - 8 膀胱尿管逆流症に対する低侵襲手術の開発  
(諸富嘉樹、遠藤耕介、園田真理、佐藤正人)
  - 9 ヒルシュスプルング病類似疾患における腸管神経細胞の分布についての検討  
(佐藤正人、園田真理、遠藤耕介、諸富嘉樹)
  - 10 ヒルシュスプルング病診断におけるカルレチニンの応用  
(佐藤正人、遠藤耕介、園田真理)
  - 11 先天性胆道閉鎖症の成因についての研究  
(諸富嘉樹、遠藤耕介、園田真理、佐藤正人)
  - 12 先天性胆道閉鎖症初回手術時における線維化ならびに炎症性マーカーからの予後推定に関する研究  
(園田真理、遠藤耕介、諸富嘉樹、佐藤正人)
  - 13 腹腔鏡下単径ヘルニア根治術 (LPEC) 術式の開発・普及  
(諸富嘉樹、遠藤耕介、園田真理)
  - 14 漏斗胸手術至適年齢の検討  
(諸富嘉樹、遠藤耕介、園田真理)

#### 病態生理・薬理 研究部門

部長	尾上 雅英	(薬剤部)
研究主幹	足立 健彦	(麻酔科)
	加藤 茂久	(麻酔科)
	黒崎 明子	(麻酔科)
	宮崎 嘉也	(集中治療部)
	平川 昭彦	(救急科)

#### 薬剤部系

- 1 電子カルテシステムを活用した医薬品の体内動態と薬効・副作用情報の体系的評価と薬物療法の最適化に関する研究  
(薬剤師全員)
- 2 抗菌薬の使用状況に関する実態調査  
(上田 覚、高橋 有、小林和博、宮本佳奈、尾上雅英)
- 3 抗がん剤の副作用発現に関する因子の探索  
(水田純平、安部さつき、白川真美、上ノ山和弥、近藤 篤、宇佐美友佳子、柏井 琢、丸谷周平、三宅麻文、尾上雅英)
- 4 多剤併用高齢者に対する薬剤師介入と多職種協働による処方適正化について  
(辻屋朝美、上ノ山和弥、日高貴生、河野正憲、和山 祐、永岡理沙、尾上雅英)
- 5 新生児期の薬物動態変動機構の解析 (新生児における酢酸亜鉛製剤投与後の血清亜鉛及び血清銅の推移に関する個体間変動要因の解明)  
(伊藤俊和、尾上雅英)
- 6 免疫チェックポイント阻害薬使用中の腎機能変動に関する研究  
(上ノ山和弥、尾上雅英)

- 7 Enterobacter spp. または Klebsiella aerogenes 菌血症に対する第 3 世代セファロスポリン治療の臨床評価および臨床転帰不良に影響を与える因子の探索  
(小林和博、羽田敦子、高橋有、上田覚、上ノ山和弥、伊藤俊和、尾上雅英)
- 8 ラムシルマブ投与後の蛋白尿発現に及ぼすペバシズマブ前治療の影響に関する多施設共同研究  
(三宅麻文)

#### 麻酔科系

- 1 麻酔台帳 IT 化を利用した周術期合併症の要因分析  
(原 朋子)
- 2 糖尿病患者の術前コントロールと周術期合併症に関する後ろ向き研究  
(直井紀子)
- 3 新生児、乳児の鏡視下手術の麻酔管理  
(黒崎明子)
- 4 小児前投薬における経口ミダゾラムシロップの有用性に関する研究  
(黒崎明子)
- 5 高度低肺機能患者の胸腔鏡下手術における自発呼吸下麻酔の有用性および安全性に関する研究  
(加藤茂久)
- 6 術後悪心嘔吐の予防目的で術中投与するドロペリドールの副作用である錐体外路症状に関する調査研究。特に若年者における状況  
(加藤茂久)
- 7 当院における下肢切断術後の予後に関する研究  
(加藤茂久)
- △ 8 可逆性抗血小板剤カングレロールによる血小板機能維持が可能な希釈式自己血輸血の開発  
(科学研究費助成事業 2023 年度 若手研究 申請) (村田裕)

#### 集中治療部系

- 1 周術期塞栓症における上肢静脈エコーの有用性に関する検討  
(宮崎嘉也)

#### 保健・健康 研究部門

部長	寺井 美峰子	(看護部)
研究主幹	奥村 亮介	(放射線診断科)
	石守 崇好	(放射線診断科)
	広川 侑奨	(放射線診断科)
	高木 雄久	(腫瘍放射線科)
	高森 行宏	(健診部)
	向井 秀幸	(臨床検査部)
	高橋 克	(歯科口腔外科)
	平木 秀輔	(医療情報部)

## 放射線診断科系

- 1 ケモカイン受容体イメージングによる腫瘍のコンパニオン診断と個別化医療の探索  
(科研費助成事業(継続) 2020年~2022年度 基盤研究C 延長)  
(石守崇好、子安翔\*、志水陽一\* (\*: 京都大学医学研究科画像診断学・核医学))
- 2 乳癌診断におけるMRI撮影標準化に向けた複数施設前向き研究  
(奥村亮介、石守崇好、高原祥子、岡澤藍夏\*、飯間麻美\*、片岡正子\*\*、中本裕士\*\*)  
(\*: 医学研究所客員研究員・京都大学大学院医学研究科画像診断学・核医学)  
(\*\*: 京都大学大学院医学研究科画像診断学・核医学)

## 腫瘍放射線科系

- 1 骨転移のある去勢抵抗性前立腺癌に対する塩化ラジウム内用療法の臨床的有用性に関する検討(継続)  
(熱田智子、高木雄久)
- 2 進行食道癌患者に対する緩和的放射線科治療のQOLへの影響のご検討(継続)  
(熱田智子、高木雄久)
- 3 III期非小細胞肺癌に対する同時胸部化学放射線療法および逐次的デュルバルマブ維持療法における至適照射範囲の検討  
(熱田智子、宮部結城 高木雄久)
- 4 SAVI (Strut Adjusted Volume Implant) を用いた乳房温存術後小線源治療の治療効果に関する検討  
(熱田智子、宮部結城 高木雄久)
- 5 局所進行直腸癌に対して強度変調放射線治療を利用した術前化学放射線療法の多施設第II相臨床試験  
(熱田智子 宮部結城 高木雄久)
- 6 高線量率密封小線源治療の高精度化に向けた品質保証・品質管理ツールの開発  
(宮部結城)
- 7 子宮頸がんに対する画像誘導密封小線源治療におけるIntra-fractional motionの評価  
(宮部 結城 熱田智子 高木雄久)
- △ 8 放射線治療において椎体の屈曲・伸展・回旋による誤差を検出補正する方法の検討  
(科学研究費助成事業 2023年度 基盤研究(C) 一般申請)(宮部結城)
- 9 肝臓がんに対する動態追跡定位放射線治療についての検討  
(熱田智子 宮部結城 高木雄久)

## 健診部系

- 1 ドック健診における高感度CRP検査と生活習慣との関連について  
(高森行宏)
- 2 ドック健診における膵がんの発見の契機について  
(高森行宏)
- 3 中高年女性における健康意識および生活習慣と健診データとの関連性  
(高森行宏)
- 4 当院人間ドックにおけるPSA前立腺がんスクリーニングの検討  
(遠藤真紀子)

- 5 当院人間ドック女性受診者における脂肪肝の検討  
(今田祐子)
  - 6 日本人女性における喫煙割合と子宮頸がん死亡・罹患率の経年変化：Birth cohort analysis  
(榊原敦子、片山俊郎、樋口壽宏)
  - 7 日本人女性における喫煙割合と子宮頸がん死亡・罹患率の経年変化：Joinpoint analysis  
(榊原敦子、片山俊郎、樋口壽宏)
  - 8 出生コホートによる子宮頸がん罹患率とリスクファクターの関連：相関・回帰分析  
(榊原敦子、片山俊郎、樋口壽宏)
  - 9 子宮頸癌における年齢と予後の関連についての検討：多施設共同研究  
(榊原敦子、片山俊郎、樋口壽宏)
  - 10 北野病院医療情報を使用した HPV ワクチン接種状況の記述統計学的分析  
(榊原敦子、片山俊郎、樋口壽宏)
  - 11 北野病院産婦人科癌登録データを使用した若年子宮頸癌および CIN3 の時系列分析  
(榊原敦子、片山俊郎、樋口壽宏)
  - 12 日本における若年子宮頸がん予防対策の効果の推計  
(榊原敦子、片山俊郎、樋口壽宏)
  - 13 子宮頸がん症例に対する手術療法・放射線療法（同時化学放射線療法）・化学療法の成績における年齢因子の影響の解析（日本産科婦人科学会データ）  
(榊原敦子、片山俊郎、樋口壽宏)
- △ 14 臨床と疫学のビッグデータ融合による子宮頸がん予後予測システムの開発  
(科学研究費助成事業 2023 年度 基盤研究 (C) 一般 申請) (榊原敦子)

#### 臨床検査部系

- 1 内部精度管理における管理値決定方法の見直しと改善  
(垣内真子、\*土肥慎哉、涌嶋美甫香、元江明希野、吉川侑花、細谷悠稀)
- 2 ルミパルス G1200plus を用いた薬物測定の有用性  
(土肥慎哉、\*垣内真子、伊東知沙紀、新枝稜介、見戸杏優)
- 3 試薬コンタミネーションによって生じた測定値への影響と対策  
(垣内真子、\*涌嶋美甫香、元江明希野、土肥慎哉、伊東知沙紀、見戸杏優、前田記代子)
- 4 全自動血液凝固測定装置「CN6000」の導入の有用性  
(伊東知沙紀、\*見戸杏優、垣内真子、涌嶋美甫香、土肥慎哉)
- 5 多項目自動血球分析装置「XN1000」および「XN3100」の導入の有用性  
(新枝稜介、\*吉川侑花、土肥慎哉、伊東知沙紀、見戸杏優)
- 6 検体検査搬送システム更新の評価及び次期検体検査の構築  
(前田記代子、\*垣内真子、涌嶋美甫香、土肥慎哉)
- 7 院外検査センターからのネットワーク通信による画像結果至急報告システムの構築  
(前田記代子)
- 8 Sysmex 社 XN シリーズ BF モードによる体腔液細胞数の臨床報告結果への活用の検討  
(高橋明日香、\*志賀千代美、平田恵)
- 9 血液像目視における CELLAVISION 社 DM9600 での測定標本選別の運用チャート作成



- (平田恵、\*志賀千代美、\*高橋明日香)
- 1 0 多項目自動血球分析装置による末梢血前駆細胞数測定値を、末梢血幹細胞採取時において活用する検討  
(志賀千代美 \*高橋明日香 平田恵)
  - 1 1 オート輸血自動分析機 VISION Swift による異型移植抗体価測定の検討  
(上西徳治、\*丸石桃花、高橋明日香、宮内万知子)
  - 1 2 輸血管理ソフト BTDX を用いたオーダーリングシステムとの輸血連携について  
(上西徳治、\*丸石桃花、高橋明日香、宮内万知子)
  - 1 3 幹細胞移植 (BANK も含む) における輸血連携業務について  
(高橋明日香、\*丸石桃花、志賀千代美、上西徳治、宮内万知子)
  - 1 4 アルブミン製剤の管理運用と適正使用の評価について  
(高橋明日香、\*丸石桃花、上西徳治、宮内万知子)
  - 1 5 輸血後鉄過剰症のマネージメントについて  
(\*丸石桃花、高橋明日香、上西徳治、宮内万知子)
  - 1 6 自己血輸血における製剤管理と適正輸血の評価について  
(高橋明日香、\*丸石桃花、上西徳治、宮内万知子)
  - 1 7 産婦人科危機的出血シミュレーションによる臨床現場・輸血部門連係の構築  
(\*丸石桃花、高橋明日香、上西徳治、宮内万知子)
  - 1 8 微生物検査室から診療科への情報発信の有用性  
(中塚由香利、\*宇野将一、小林賢治、今井綾那、鋸本遙、土屋咲子、藤森舞子、前田記代子)
  - 1 9 Loopamp Aspergillus F Detection Kit の基礎性能評価  
(中塚由香利、宇野将一、小林賢治、今井綾那、\*鋸本遙、土屋咲子、藤森舞子、前田記代子)
  - 2 0 GBS 増菌培地とラテックス凝集法を併用した GBS スクリーニング検査法の臨床性能評価の研究  
(中塚由香利、宇野将一、小林賢治、今井綾那、鋸本遙、土屋咲子、\*藤森舞子、前田記代子)
  - 2 1 LAMP 法・GeneXpert・FilmArray を用いた COVID-19 遺伝子検査の比較検討  
(宇野将一、中塚由香利、小林賢治、今井綾那、鋸本遙、\*土屋咲子、藤森舞子、前田記代子)
  - 2 2 血液培養陽性自動報告システムの構築と運用  
(宇野将一、\*中塚由香利、小林賢治、今井綾那、鋸本遙、土屋咲子、藤森舞子、前田記代子)
  - 2 3 全自動尿中有形成分分析装置「UF-5000」導入の有用性  
(豊田剛志、浅田薫、\*山下博美)
  - 2 4 神経伝導検査において、F 波出現率低下症例における正中神経刺激時の安静時と運動時での F 波出現率の比較検討  
(渡邊裕子、\*中野尋文、井上美砂、和田紗希、\*飯田奈緒)
  - 2 5 ABI と下肢動脈エコーデータとの比較検討  
(和田紗季、\*岩本梨沙、\*伴 洋子、吉田美由紀、宮原佳子、辻 美佳、中野尋文、南 奈月)
  - 2 6 左室肥大所見について心電図と心エコーデータとの比較検討

- (南 奈月、\*吉田美由紀、\*伴 洋子、宮原佳子、辻 美佳、岩本梨沙、中野尋文、和田紗季)
- 2 7 EF 正常で GLS 異常を示す症例の病態解析  
(平井絵理香、\*生熊誠子、小田嶋康雄、上妻玉恵、土井千賀子、秋田育美、白崎太一)
- 2 8 シアウェア計測値の検討 Bモード評価との比較について  
(土井千賀子、\*上妻玉恵、坂本亜里紗、秋田育美、河関恵理子 生熊誠子、伴 洋子、井上美砂)
- 2 9 アルカリ金属イオン濃度の変化が、細胞内リン酸化シグナル伝達に及ぼす影響の解析  
(向井秀幸)

#### リハビリテーション科系

- 1 慢性心不全患者のフレイル実態調査  
(上坂建太、鶴本一寿、吉田 都)
- 2 心臓外科術後の要介護度悪化に関わる因子の検討  
(上坂建太、吉田 都)
- 3 冠動脈疾患の二次予防のための病態コントロールを支援する遠隔ライフスタイル改善の研究  
(上坂建太)
- 4 心不全患者における基本チェックリストと心不全再入院との関連の検討  
(鶴本一寿、上坂健太)
- 5 振戦評価の妥当性について  
(佐竹裕輝、辻本実奈美、甲斐太陽、脳神経外科医師)
- 6 訪問リハビリテーション介入と身体活動性との検討  
(本田憲胤、富謙伸、野村知里、豊浦尊真、大洞佳代子)
- 7 新生児における四肢・体幹の筋厚・脂肪厚の検討  
(本田憲胤、富 謙伸、亀山千尋、水本 洋、大洞佳代子)
- 8 デイケアにおけるサーキットトレーニングの身体機能に及ぼす効果に観察研究  
(本田憲胤、矢木崇善、渡辺健太)
- 9 NICU 入院経験のある児の発達の特徴と関連因子の検討  
(本田憲胤、富 謙信、澤田優子、成宮牧子、水本 洋)
- 1 0 労作時低酸素血症を呈する慢性呼吸不全患者における在宅酸素療法の酸素投与量適正評価  
(浦慎太朗、本田憲胤、大洞佳代子、北島尚昌、福井基成)
- 1 1 同種造血幹細胞移植患者における身体機能と栄養状態に関する後方視的研究  
(徳元翔子、久津輪正流、上坂建太、本田憲胤、大洞佳代子)
- △ 1 2 高齢心不全患者に対する退院後早期の訪問リハビリテーションの適応と効果に関する研究  
(科学研究費助成事業 2023 年度 若手研究 申請) (上坂建太)

#### 歯科口腔外科系

- ※ 1 希少疾患先天性無歯症患者の欠損歯を再生する新規抗体医薬品の開発  
国立研究開発法人日本医療研究開発機構 難治性疾患実用化研究事業  
(高橋 克)

- ※ 2 希少疾患先天性無歯症患者の欠損歯を再生する新規抗体医薬品の開発  
国立研究開発法人日本医療研究開発機構 橋渡し研究プログラムシリーズB  
(高橋 克)
- 3 USAG-1 を標的分子とした分子標的治療による歯の再生  
(学術研究助成基金助成金 2022-2024 年度 基盤研究(C)) (高橋 克)
- 4 発汗異常を伴う稀少難治療性疾患の治療指針作成、疫学調査の研究  
厚生労働科学研究費  
(室田浩之、高橋 克)
- 5 口腔感染症治療薬の開発  
国立研究開発法人日本医療研究開発機構 創薬ベンチャーエコシステム強化事業/創薬  
ベンチャー公募-  
(喜早ほのか、高橋 克)
- 6 希少疾患先天性無歯症に対する、歯数回復薬の開発 (TRG-035)  
国立研究開発法人日本医療研究開発機構 創薬支援推進事業・希少疾病用医薬品指定  
前実用化支援事業  
(喜早ほのか、高橋 克)
- 7 菌原性嚢胞 (腫瘍) に対するバイオマーカーの探索と新規抗体医薬品の開発  
学術研究助成基金助成金 2023-2025 年度 挑戦的研究 (開拓)  
(原田英光、高橋 克)

#### 医療情報部系

- 1 病院情報化とシステム開発・導入に関する研究  
(平木秀輔、北山靖洋、井戸大輔、玉井宏幸、長谷川義継、平山洋輔、前田洋平、  
立山慎一郎)
- 2 タスクシフトの経営的効果に関する研究  
(平木秀輔、播本真須美、赤松由香)
- 3 診療報酬請求データを用いた病院経営改善に関する研究  
(平木秀輔、朝山欣英、篠田佳幸、山本 翔)
- 4 診療録監査を通じた医療の質向上に関する研究  
(平木秀輔、加藤玲奈)
- 5 病院経営マネジメントシステムの導入に関する研究  
(平木秀輔、伊藤幸也、西 貴士)
- 6 病院物流データを活用した原価計算に関する研究  
(平木秀輔、伊藤幸也、藤田将史、松村俊輝)
- 7 代用貨幣を用いた病院経営意思決定に関する研究  
(学術研究助成基金助成金 2019-2021 年度 若手研究)  
(平木秀輔)
- 8 実地医療機関におけるリアルワールドデータを活用した薬剤疫学研究  
(平木秀輔)
- △ 9 代用貨幣を通じて医療における貢献価値を可視化する手法の開発に関する研究  
(学術研究助成基金助成金 2023-2025 年度 若手研究 申請) (平木秀輔)
- 10 タスクシフトによる医師労働時間短縮効果と医療機関経営上の影響に関する研究  
(政策科学総合研究事業 2021-2023 年度 厚労科研費)

- 1 1 レセプトデータベース (NDB)の利用を容易にするための包括的支援システムの開発  
(科学研究費助成事業 2018-2024 年度 基盤研究(A)) (平木秀輔)
- 1 2 全レセプトデータ (NDB)を用いた眼科難病・希少疾患・難治性疾患の疫学研究  
(学術研究助成基金助成金 2021-2023 年度 基盤研究(C)基金) (平木秀輔)

#### 看護部系

- 1 急性期病院におけるスペシャリストとジェネラリストの育成への取り組み  
(寺井美峰子)
- 2 夜勤帯看護補助者 (ナイトアシスタント) の導入とシステム構築  
(木戸宏美)
- 3 特定行為研修終了者及び認定看護師の活動支援に向けた取り組み  
(椎橋美月)
- 4 セラミド含有皮膚保護剤のストーマ周囲皮膚への影響  
(松本 忍、佐藤恵美子、釘宮真紀)
- 5 手術室スタッフの患児に対する、ディストラクション実施の評価  
(島本真弓)
- 6 看護職員のやりがい度向上のための取り組み  
(寺井美峰子)
- 7 重症度、医療・看護必要度」のデータを活用した看護マネジメント  
(加藤千春)
- 8 組織活性化に向けた患者獲得と雇用人材の定着に向けた外来体制の構築  
(亀山花子)

(2) 地域医療研修センター事業・研究会の開催

1)	学術講演会・研究所発表会	1回
2)	研究所セミナー	5回
3)	吸入指導ネットワーク講習会	1回
4)	呼吸器専門医のためのとことんセミナー	1回
5)	地域包括呼吸ケアを考える会	2回
6)	天満ナイトミーティング	1回
7)	北野ハートセミナー	1回
8)	北野心臓血管疾患研究会	1回
9)	脂質と循環器疾患を考える会	1回
10)	北大阪プライマリケアミーティング	2回
11)	リモートプチ病診連携会	2回
12)	関西臨床難治性不整脈研究会	1回
13)	心不全ネットワーク Web セミナー	1回
14)	心臓腎臓病診連携の会	1回
15)	大阪胆膵内視鏡ライブ	1回
16)	腎臓病教室	8回
17)	北野病院キドニーデー	1回
18)	糖尿病性腎症を考える会	2回
19)	大阪糖尿病合併症と医療連携の会	1回
20)	大阪糖尿病・内分泌倶楽部	1回
21)	大阪動脈硬化症セミナー	1回
22)	大阪 B.B.DM フォーラム	1回
23)	世界糖尿病デー2023@医学研究所北野病院	1回
24)	北野臨床血液セミナー	1回
25)	医学生・若手医師のための小児科医療最前線	1回

26)	北野小児科学術講演会	-----	1回
27)	北大阪感染症研究会	-----	1回
28)	北大阪消化器外科合同カンファレンス	-----	1～2回
29)	消化器センターK2-NET	-----	3～4回
30)	研修医のための消化器外科セミナー	-----	1回
31)	Team Building Seminar (手術室看護師のための消化器外科セミナー)	-----	1回
32)	大阪スペシャルミックス外科講演会	-----	3～4回
33)	扇町遺伝性腫瘍セミナー	-----	2回
34)	扇町 Breast Cancer Conference	-----	1回
35)	きたの産婦人科セミナー	-----	1～2回
36)	北大阪眼科セミナー眼科臨床検討会	-----	1回
37)	扇町糖尿病内分泌内科・眼科合同研究会	-----	1回
38)	北野耳鼻咽喉科病診連携の会	-----	2回
39)	耳鼻咽喉科内視鏡手術手技研究会	-----	1回
40)	市民公開講座 (難聴・人工内耳・鼓膜再生関連)	-----	3回
41)	側頭骨研究会	-----	1回
42)	鼓膜再生療法オンラインセミナー	-----	回数未定
43)	鼓膜再生療法研究会	-----	1回
44)	呼吸器病理研究会	-----	1回
45)	大阪バイオロジックフォーラム	-----	1回
46)	大阪市北区薬剤師会研修会 (地域連携充実加算)	-----	1回
47)	先天性無歯症臨床研究会	-----	2～3回
48)	褥瘡研究会	-----	1回
49)	なにわ緩和ケアカンファレンス	-----	1回
50)	PEACE 緩和ケア研修会	-----	1回
51)	北野・日赤・富永 (KNT) 合同神経カンファレンス	-----	3回

5 2)	大阪神経内科のつどい	-----	3回
5 3)	亀山正邦記念京大神経懇話会(KSK)	-----	2回
5 4)	大阪府医師会講演会	-----	3回
5 5)	北野糖尿病フォーラム講演 (糖尿病と神経疾患)	-----	1回
5 6)	進行期パーキンソン病治療法説明会 京都・北野病院共催	-----	3回

(3) 学会発表

(4) 論文発表

(5) 講演・執筆

(6) 紀要の刊行

### 3. 医学研究所北野病院の運営

## 2023 年度事業計画

### 1. 2022 年度を振り返って

#### (1) 組織体制の変更

10月に理事長・病院長が交代となり、理事長はそれまでは非常勤であったが常勤となった。それに伴い、医学研究所北野病院を運営する法人機能を強化するために、法人本部を設立した。今後、医学研究を遂行していくための「臨床医学研究推進本部」、外部有識者から法人運営に対して意見をもらう「法人アドバイザーボード」、内部統制を強化するための「内部統制室」を立ち上げる予定である。

#### (2) 新型コロナウイルスの対応

5月に「新型コロナウイルス（COVID-19）発生時における診療継続計画（コロナBCP）」を策定した。これは、大阪府のコロナ信号レベルに合わせ感染制御を行いながら診療機能を維持するために定めたものである。

第7波であった7月から9月にかけては、当該BCPに基づき診療制限を行い、病院機能を縮小しながらの運用となったことから医業収入は大幅に落ち込んだ。

#### (3) 改善

##### ① 働き方改革を前提とした人事戦略の実行

医師の働き方改革については、時間外労働が年960時間以内のA水準を維持・申請することを基本方針としている。病院全体の院職員全体のタスクリダクション、さらには医師の労働時間短縮を含めた働き方改革を推進するために「タスクシェア・シフト推進委員会」を「働き方改革推進委員会」に改め、より幅広く検討していくこととした。また、今年度はシニアマネージャー・ミドルマネージャー研修にて全職種を対象とした医師の働き方改革の研修を実施し理解を深めた。その他、2023年度からの週休2日制の導入、コメディカルの夜勤体制導入など労働環境の整備を進めている。

##### ② 診療報酬改定への対応

2022年度の診療報酬改定は「急性期充実体制加算」の新設や感染対策に対する評価が見直されたことにより、当院にとっては追い風となった。特に「急性期充実体制加算」はいち早くRRSの体制を整え4月から届出することができた一方で、看護必要度の厳格化により内科系疾患は基準を満たすことが難しくなった。全体では基準を満たすことはできているが、他病院と比較すると大きく乖離し、余裕をもって安定化させることが今後の課題である。

##### ③ 本館リノベーション等による収益向上と療養環境の改善

2022年度に予定していたGCU・ICUの拡充や、デイ・サージャリーの設置は計画通りに実施できた。またICU増床とともに入退室基準の見直しによって収益改善が進んでいる。その他に、本館1階の全面改修や1階～3階トイレのリニューアル、採血スペースの拡大・移転など、利用



者の利便性も向上した。

新館に設置したリニアックやPETなどの大型医療機器は2年目を迎え、順調に高稼働で推移している。特に放射線治療は当初目標を超える稼働で安定しており、収益に大きく寄与している。

#### (4) 教育

##### ① 看護部「北野キャリア開発ラダー」による人材育成

看護実践能力向上とキャリア開発を目的としたラダー（梯子）を5段階に設定し、各看護職員のラダーレベル取得を開始するとともに、ラダーレベルに応じた研修を企画・実施した。

#### (5) 広報

##### ① 広報・ブランディングプロジェクト

2022年度は新型コロナウイルスによる会議や打合せが出来ない状況が続き、プロジェクトは進捗しなかったが、1月よりプロジェクトを再開。全職員参加型のプロジェクトとしてインナーブランディング中心に推し進めていくこととしている。

##### ② 院内広報の強化（デジタルサイネージ）

スタンド型のデジタルサイネージを新たに導入し、本館1階から3階の外来エリアに展開した。従来の掲示物・看板等もデジタルサイネージに収める等し、院内の景観を向上させつつ利用者への情報発信を強化することができている。

#### (6) ICT化

##### ① 診療支援システムのデジタル化

ペーパーレス化と業務効率化を目的とし、タブレット問診システムを導入した。現在、化学療法センター、FUS（集束超音波治療）外来の問診にて運用を開始しており、次年度以降は他科への水平展開を検討している。

##### ② サーバー仮想化基盤の導入

分離調達とシステムの保守管理向上を目的とし、サーバー仮想化基盤を導入した。部門システムの更新に合わせて、仮想化を推進し、保守管理の簡素化を目指す。

##### ③ サイバーセキュリティの対応

病院事業継続の喫緊課題として取り組みを推進している。VPN機器の脆弱性について改めて調査を行い、ベンダーと危機意識を共有した。また、職員に対してe-learningによる情報セキュリティ研修を実施し、リテラシー向上を図るとともに、メール添付ファイルからのマルウェア侵入対策を強化し、セキュリティ向上に取り組んだ。

## 2. 2023年度の計画

- ・2023年度は中期経営計画の3年目である。中期経営計画の開始2年間はCOVID-19の影響により医業収入は計画通りとはならなかったが、本館リノベーションをはじめとする投資計画については、COVID-19補助金獲得によって当初計画通りに実行できた。2023年度にはCOVID-19は感染症の

5 類に分類されることが政府閣議決定され、社会全体が“ウィズコロナ”となることから医療機関に対する補助金も段階的に縮減されることが見込まれる。2023 年度予算においては、医業費用が中期経営計画で計画していた水準まで増加することが見込まれ、2022 年度に落ち込んでいた医業収入を平時水準まで引き上げないと大幅な医業損失が予想される。2023 年度はより一層の増患による増収対策が求められ厳しい経営のかじ取りが予想される。

- ・2023 年度重点項目は、中期経営計画の達成や Kitano Quality の向上を目的として「改善・広報（ブランディング）・教育・ICT」を継続し深化させていく。2025 年に 100 周年を迎えるにあたり、リブランディングを通して地域社会から期待される医学研究所北野病院の役割を再確認し、患者だけでなく職員からも愛される医学研究所北野病院を目指していく。
- ・職員にとって「働きがいのある組織」を目指していく。そのためには職員同士が「つながり支えあう」組織文化の醸成に注力していく。

## （1）改善

### ① 働き方改革を前提とした人事戦略の実行

医師の働き方改革については、2024 年度より順次施行となる。A 水準を目指すために、労務管理を徹底するべく、新勤怠システム導入（2023 年 10 月予定）を行い、兼業先での時間外労働含めた管理を行い、各人の労働時間管理を徹底していく。また診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士の 2021 年 10 月の法改正により、実施可能な医療行為が増加した。これらの医療行為ができるように研修受講を推進し、タスクシフトされる側の負担を考慮しながら、医師の負担軽減を推進していく。

### ② 法人設立 100 周年事業

本事業は 100 周年記念委員会が取り纏めを行い、①記念募金委員会、②記念式典・祝賀会委員会、③記念誌発行委員会、④記念講演会委員会、⑤北野病院 alumni 委員会、⑥本館リノベーション事業委員会の 6 つの各事業委員会が下部組織として運営推進していく。

### ③ 本館リノベーション等による医療の質向上収益改善

2022 年度に引き続き、リノベーションによる本館の機能強化を行っていく。2023 年度は本館リノベーションの最終年となりハイブリッド手術室の設置等を予定している。また、本館は建設から 20 年経過し、建物インフラ設備を順次更新していく。

その他には、100 周年事業にからめ西館敷地の新たな活用についての計画を検討し、さらなる医療の質向上・収益改善に向けて取り組んでいく。

### ④ 働きつづけられる組織づくりによる離職防止と看護職員確保

当院の新卒看護職員の離職率低減は大きな課題であり、新卒看護職員がリアリティショックを乗り越えて働きつづけられるような支援体制構築と育成を推進する。また、病床稼働率向上に対応するための看護職員確保が急務であり、産休・育休代替要員の確保を目的とした派遣職員の採用と協働体制を構築する。さらに実習生受入校からの採用強化の取り組みを開始する。

## （2）広報（ブランディング）

対外的には病院ホームページのリニューアルによる患者動線の整理と各診療科・部門発信情報の見直し、SNS や広報誌、動画等を活用したクロスメディアによる情報発信体制の強化を行う。また、開業医向け広報誌、病院ホームページの開業医向けページの充実。開業医向けセミナー（K2-net）、きたのパートナーズクラブ等のさらなる充実化を図る。

内部的には各部署が個々に発信している職員向け情報の集約と新たな情報源を開拓し、職員間で共有する情報を増やすことで、組織への帰属意識を高める。

これらを実現するために「広報・ブランディングプロジェクト」を立ち上げ、各種取組を開始する。

### （3）教育

#### ① 看護部「北野キャリア開発ラダー」に沿った教育の継続

「北野キャリア開発ラダー」をさらに活用し、年度内 2 回の人事考課時において、各看護職員のラダーによる看護実践能力評価と育成計画立案を行う。

#### ② 事務職の育成計画の策定と実施

採用時研修（ジョブローテーション）に加え年代・キャリア別研修を策定し実施していく。また、外部研修や資格取得に対する補助も整備し、事務職員が将来にわたり働きがいややりがいを持ち続け成長していける環境を整備する。

#### ③ 医師卒後研修

自院の教育内容を客観的に評価するために、臨床研修医に対して「基本的臨床能力評価試験(GM-ITE)」の受験を促し、研修プログラムの改善につなげる。また、JMECC について、2022 年度に初めて自院開催した経験を活かし毎年度の定期開催を行い、内科専攻医の確保につなげていく。

### （4）ICT

経営面においては、BI ツールを導入しデータを活用できる人材を育成するとともに、データをより活用した経営改善を推進していく。業務面においてはインスタントメッセージを用いた患者待ち時間コントロール、コミュニケーションツールの高度化による業務改善を検討する。また RPA を用いた定型業務の自動化をさらに推進し業務効率を図っていく。

### （5）新型コロナウイルス（COVID-19）対応

コロナ感染症の分類下げや補助金が縮減されていくことが決まっている現況下、2023 年度はコロナ補助金を当てにできず、コロナ病床に係る多くの休床を抱え実稼働病床が大幅に削られている病床受入体制では、肥大した費用を支える収入を確保することが困難な状況が予想される。よって、不稼働病床 12 床がある精神科病床跡地の活用によって、コロナ患者受入れはコホート下で最小限に留め、現在の実稼働病床数 600 床前後から 642 床へ一般病床数の復床を図ることを検討していく。

<主たる経営指標数値>

(A) 入院

	2021年度 実績	2022年度 着地見込み	2023年度 計画	増減
患者数 (年間)	188,125	179,220	200,275	21,055
診療単価 (室料含む)	86,505	90,087	88,660	▲ 1,427
新入院患者数 (月間)	17,000	16,386	18,374	1,988
病床稼働率	87.4%	84.5%	90.0%	5.5%
平均在院日数	10.0	10.0	9.9	▲ 0.1

(B) 外来

	2021年度 実績	2022年度 着地見込み	2023年度 計画	増減
患者数 (年間)	392,794	393,671	394,645	974
診療単価	20,125	20,085	20,230	145

※人間ドック除く